

令和3年度

# 事業見直し結果一覧表

令和3年10月

## <対象事業>

- ①行政計画を構成する事業（338事業）
  - ②令和3年度予算において見直した事業（166事業）
- ①・②から重複を除いた404事業を対象としました。

## <見直しの概要>

新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症対策の徹底や人々の生活様式の変化、行政需要の増大等、社会経済状況が大きく変化している中、長期総合計画の一部修正や新たな行政計画の策定を予定していることから、以下の視点に基づき、事業の見直しを行いました。

## <見直しの視点>

### ①重要性

ア. 短期的視点（令和3・4年度）

ウィズコロナの時代における今後の区政の考え方に掲げた4つの柱に基づく取り組みである等、当面の間実施する重要度が高い

イ. 中・長期的視点（令和5年度以降）

基本構想に掲げる区の「将来像」を実現するための目標である「基本目標」の達成に向けて取り組む重要度が高い

### ②必要性

ウ. 緊急性

事業の休止や延期により区民生活等に大きな支障が生じるため、必ず実施しなければならない

エ. 事業の効果・実績

予算に対して十分な事業の効果や実績がある

オ. 区が実施する必要性

国、都、民間等に類似事業を行う団体がなく、区が実施する必要がある

### ③適切性

カ. 事業の規模

感染防止対策を行いながら事業を実施した場合の費用対効果等を含め、実施する事業の規模が妥当である

キ. 事業の手法

電子化・オンライン化・AI・RPAなどのICTの利活用や、アウトソーシング（民間委託）の活用等により、業務の効率化や経費削減、住民サービスの向上等を図ることができる

## <方向性>

上記の視点を踏まえ、各事業の方向性を整理しました。  
（拡充、改善、維持・推進、休止・縮小、廃止・終了）



令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
1	企画課	行政経営推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	事業の見直しや指定管理者評価などにより、行政運営の改善が図られている。今後も、新型コロナウイルスの影響等に留意しつつ、経営改善に向けた取り組みを進め、効果的・効率的な行政サービスを提供するため、必要な見直しを図っていく。
2	企画課	区民憲章普及啓発	-	-	-	-	-	-	-	維持・推進	区民憲章は将来にわたって不変であり、区の将来を担う子どもたちを対象に普及啓発の重点を置いている。引き続き、経費のかからない方法で、事業を維持・推進していく。
3	情報政策課	RPAの導入推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	RPAの導入による定型的な業務の自動化は、業務効率化の観点で、非常に効果が高い。引き続きRPA導入業務を拡大し、コミュニケーションを重視した業務など、付加価値の高い業務の充実を図り、区民サービスの向上を推進していく。
4	情報政策課	キャッシュレス決済の導入〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	区民の利便性向上、新型コロナウイルス感染症対策として有用な事業であり、引き続き円滑な事業運営に努める。今後の利用状況により、必要に応じて対象を拡大させ、更なるキャッシュレス化の推進を検討していく。
5	情報政策課	デジタル行政窓口の整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	拡充	行政手続きのオンライン化の拡充は、窓口の混雑緩和、来庁時の負担軽減、来庁機会の削減に効果が高い。スマート窓口構想をもとに、窓口における区民サービス向上・業務効率化に資するシステムの導入をさらに進める。
6	情報政策課	AIチャットボットの導入〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	10月より新たなAIチャットボットの運用を開始し、「新型コロナウイルス感染症」に加え、「ごみ・資源」など順次、区政の様々な分野にも対応するよう充実を図りながら、区民サービスの更なる向上と問い合わせ業務の効率化を図る。
7	情報システム課	情報システムのクラウド化推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	クラウド化を推進することで、サイバー攻撃から区の情報資産を守るとともに、大規模災害における業務継続性を高めている。安定した行政サービスや内部事務を行うため、引き続きクラウドサービスを利用していく。
8	用地・施設活用担当	旧坂本小学校跡地活用〔行政計画〕		○		○	○	○		維持・推進	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度に本格活用から暫定活用に方針転換し、議会や地域の合意形成を丁寧に進めてきた。大規模用地の活用は議会や地域の関心も高く、街の活性化にも繋がるため、引き続き事業を推進する。
9	総務課	平和祈念〔行政計画〕	○	○		○	○	○		維持・推進	平和学習のための中学生派遣では、見て感じた貴重な体験を各学校で報告するなど、同世代への平和意識の醸成に寄与している。また、平和に関するパネル展では、さらなる普及啓発に努めていく。
10	人事課	職員研修〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	改善	新型コロナウイルス感染症の影響に留意しつつ、区民の多様なニーズに的確に応えられる職員を育成していくため、職層・専門分野毎に必要な知識とスキルを習得させるとともに、研修のeラーニング化等による業務の効率化及び働き方改革を今後も推進する。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
11	人事課	テレワークの導入〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	拡充	新型コロナウイルス感染症の感染状況や社会状況の変化を踏まえると、今後も区が率先してテレワークを実施していく必要がある。また、職員の働き方改革を推進していく上でも、必要な見直しを図りながら積極的に実施していく。
12	広報課	広報「たいとう」の発行〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	広報「たいとう」は、区政情報を区民に発信する区の基幹的な広報媒体として広く浸透しており、継続的な事業展開が必要である。今後もより多くの区民に読んでいただけるよう、魅力的な紙面づくり等に努める。
13	広報課	台東区公式ホームページ〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	ホームページは区政情報を網羅的に掲載し、即時性の高い情報を発信する、基幹的な広報媒体である。今後も、新型コロナウイルス感染症の感染状況に留意しつつ、他の広報媒体と連携し、必要な情報を効果的に発信していく。
14	広報課	たいとうメールマガジン〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	メールマガジンは、危機管理情報や子育て情報、催し物情報など区民の生活に関わる様々な情報を、即時に配信できる有効な提供手段である。今後も新規登録者数を増やすよう努めるとともに、配信内容の充実を図っていく。
15	人権・男女共同参画課	男女平等推進プラザ管理運営	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	区民や団体の活動の場として日常的に利用されていることと、男女平等に関する施策を推進する区民活動の拠点施設として、区民や団体との協働事業を実施することにより、男女平等参画の推進や区民意識の向上に寄与している。コロナ禍において各種相談業務等を実施していく上でも、本事業を推進していく。
16	人権・男女共同参画課	人権啓発〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	改善	新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮するとともに、社会ニーズを注視しながら、動画配信による人権講座の実施に加えて、集合型の講演会等の実施方法についても検討を行っていく。
17	人権・男女共同参画課	男女共同参画の推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	改善	現在の感染状況やウィズコロナを見据え、今後はオンライン形式・来場形式の併用による会議の開催等、ICTを有効に活用した意識啓発や事業の実施に努めることで、男女平等社会の形成の促進を図っていく。
18	人権・男女共同参画課	はばたき21相談室〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	コロナ禍において、相談件数が増加し、内容も複雑化している。令和3年度からDV専門相談員を1名追加し、相談体制の充実や啓発事業の見直しを図った。今後も相談者に寄り添った更なる支援を推進していく。
19	人権・男女共同参画課	ワーク・ライフ・バランス推進〔行政計画〕	○	○		○		○	○	改善	申請書の郵送提出の推奨や企業を訪問する人数の最小化、オンラインによるヒアリングの実施等、社会情勢や必要な感染防止対策を意識しながら、適切な事業運営のあり方を検討・実施している。今後はヒアリング時間の短縮や電子申請の検討など、さらなる改善を図っていく。
20	危機・災害対策課	災害対策本部機能の充実〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	ロールプレイング形式の初動対応訓練を大規模に実施していたが、コロナ感染症対策を踏まえ、班ごとに少人数での講義形式による訓練方式とした。今後は、この訓練を踏まえ、総合防災訓練の訓練項目として、実動のロールプレイング形式の初動対応訓練を実施する。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
21	危機・災害対策課	避難行動要支援者対策の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	避難行動要支援者名簿の作成及び個別支援計画の作成は区市町村の努力義務であり、内閣府の指針でも、作成を令和3年度から5か年で完了するとしている。このことから、早期の整備を推進していく。
22	危機・災害対策課	自主防災組織活動助成	○	○		○	○	○		維持・推進	災害の予防及び二次的被害の防止を図るため、区は自主防災組織の活動を支援していく必要がある。今後も、助成金の対象範囲等についての周知をきめ細かく行うなど、助成金を有効活用してもらうことで、地域防災力の向上につなげていく。
23	危機・災害対策課	初期消火体制の強化〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	火災による被害を防止するため、延焼火災の危険性が高い地域に対して、感震ブレーカーの設置助成・簡易型感震ブレーカーの配布や、消火資器材の配備を行っている。これらにより、引き続き、区内の初期消火体制の強化を図る。
24	危機・災害対策課	地域防災計画の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	地域防災計画は災害対策基本法に基づき、大地震や風水害等の災害から、区民の生命・身体及び財産を守るために必要な計画であり、引き続き所要の修正を重ねていく必要がある。
25	危機・災害対策課	区民の防災力向上〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	総合防災訓練は従来の一つの会場に多数の区民が参集して行う方法から、避難所単位の開設訓練へ見直しを図っている。避難所運営キットの配備を進めており、訓練を通じて、習熟を図っていく。起震車・出前講座は人数制限をしながら、今後も実施していく。
26	危機・災害対策課	防災意識の啓発〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	防災フェアや防災指導者講習会等のイベントについては、複数の会場の使用や動画配信等、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した開催方法を検討していく。その他の事業については、引き続き、維持・推進を図る。
27	危機・災害対策課	コミュニティ防災の構築〔行政計画〕	○	○			○	○	○	維持・推進	区民自らが地域の避難方針を策定するためのガイドライン完成後は避難所運営委員会や区町連などを通じて、コミュニティ防災の内容や有用性の周知を図っていく。その際、他の地域でもワークショップを行うよう働きかけ、希望する団体と協力しながら、地域ごとの避難体制を構築していく。
28	危機・災害対策課	水・食料・生活必需品の備蓄〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	近年に発生した災害において顕在化した課題を踏まえて、今後も多様化する区民ニーズに的確に対応するため、地域の特性や社会状況の変化に合わせた備蓄品の見直し、新規購入等の充実を検討していく。
29	危機・災害対策課	防災行政無線等の維持管理〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	防災行政無線は、災害時における緊急かつ重要な情報の連絡手段として必要不可欠である。そのため、災害時において確実に運用できるよう、平時から維持管理の徹底を継続的に実施していく。
30	危機・災害対策課	帰宅困難者対策の推進〔行政計画〕	○	○				○	○	改善	多数の帰宅困難者の発生による混乱や事故の発生防止等のため、帰宅困難者や地域に対する支援及び意識啓発が必要である。今後は、上野駅周辺滞留者対策推進協議会について、オンライン開催等実施方法の見直しを行い、より一層効率的な運用に努める。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
31	生活安全推進課	生活安全啓発	○	○		○	○			維持・推進	区民の生命や財産を守るうえで、自助・共助の観点からも、生活安全に関する知識の啓発や自主防犯活動の活性化は重要である。今後も関係機関等と協議し事業の実施方法等について工夫を行いながら、継続して実施していく。
32	生活安全推進課	地域防犯活動支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		維持・推進	地域防犯活動は、地域の防犯力向上、自助・共助の意識高揚など、安全安心な街づくりに寄与している。今後も犯罪情勢に応じた効果的な支援と連携強化を図るとともに、活動員の高齢化・固定化など課題解消に向け、地域住民や警察署と連携し取り組んでいく。
33	生活安全推進課	客引き行為等の防止〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	コロナによる様々な環境変化を見通すのは困難であるが、飲食店等の出店数の著しい減少、ポストコロナにおける生活様式が大きく変容しない限りは、継続して繁華街の環境浄化を推進していく必要がある。
34	生活安全推進課	「子どもの安全」巡回パトロール〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	不審者による声かけ等の事案は未だ後を絶たない。声掛け事案の発生場所における重点的な巡回、保育施設等の新設による巡回箇所増加などの現状を踏まえ、引き続き効果的・効率的に事業を実施していく。
35	生活安全推進課	防犯設備設置助成〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		維持・推進	防犯カメラは犯罪抑止に有効であり、本助成制度は区内の犯罪発生件数の減少と体感治安の向上に大きく寄与している。未設置の町会や商店街のご理解、ご協力をいただきながら事業を推進していく。
36	都市交流課	世界文化遺産継承〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	世界文化遺産である国立西洋美術館を将来の世代に継承し、その保全に努め、「世界遺産のあるまち 台東区」を周知していくため、今後も新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえ対応可能な事業を実施していく。
37	都市交流課	海外都市交流推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	海外姉妹都市や海外都市などとの交流事業を行うことで、区民などが国際理解を深める機会や台東区の魅力を広く発信できる機会を創出するため、今後も新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえ対応可能な事業を実施していく。
38	都市交流課	国内都市交流推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	地域活性化と相互の発展を目指すため、全国各都市・地域との連携をさらに深め、互いの魅力を高め合いながら、共存・共栄を図る必要があり、そのために継続して様々な自治体との交流や連携を実施していく。
39	都市交流課	特別区全国連携プロジェクト推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	北海道十勝地域と台東区・墨田区の共同で申請した「地域再生計画」の認定を受けた事業である。そのため、感染防止策を講じた上で事業内容を協議しながら実施し、両地域の関係人口の創出・拡大を目指していく。
40	都市交流課	ときめき たいとうフェスタ計画事業推進	○	○		○	○	○	○	維持・推進	コロナ禍で大きな影響を受けているまちの活力を取り戻すために、ウィズコロナの時代に沿った事業を行い地域交流の活性化を図る。また、区全体の活性化や持続的な発展につなげるために区の魅力のPRを積極的に推進していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
41	区民課	NPO等との協働促進〔行政計画〕		○		○	○	○	○	維持・推進	職員向け研修や中間支援組織との連携による協働の推進、さらに事業提案制度の実施により区民ニーズにもきめ細かに対応していく必要がある。中止している講座については別途検討。よって、事業を維持しながら見直しを適宜行っていく。
42	区民課	在住外国人支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	拡充	感染症の蔓延や気象災害の激甚化等、在住外国人を取り巻く社会情勢の変化に対応していくため、新たに策定する多文化共生推進プランに基づき、体系的に施策に取り組んでいく。
43	区民課	多文化共生推進プラン策定〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	廃止・終了	令和3年度に多文化共生推進プランを策定することにより事業は終了する。策定内容については、引き続き在住外国人の支援に関する事業の中で全庁的に取り組んでいく。
44	区民課	町会活性化支援		○		○	○	○	○	維持・推進	町会は、協働による地域づくりの基盤として欠かせないものである。現在町会が直面している高齢化や担い手不足等の課題解決に取り組む町会を支援していくことは、今後の地域の支え合いを強化していくにあたり重要である。
45	区民課	上野桜木会館運営		○				○	○	維持・推進	町会活動やサークル活動など、地域住民のコミュニティ活動の場として長年活用されている施設である。今後も新型コロナウイルスの必要な感染防止対策を行いながら、区民が安全に安心して利用できる区民活動の場を提供していく。
46	区民課	浅草公会堂大規模改修〔行政計画〕	-	-	-	-	-	-	-	廃止・終了	令和3年度にて、工事完了により事業終了
47	区民課	入谷地区センター（区民館併設）改築〔行政計画〕	-	-	-	-	-	-	-	廃止・終了	令和3年度にて、工事完了により事業終了
48	くらしの相談課	外国人相談〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	外国人住民の増加・多国籍化、デジタル化の進展といった変化やポストコロナ時代の「新たな日常」を見据え、外国人相談を維持しつつ、より効率的、効果的な方法に見直しを行いながら推進していく。
49	くらしの相談課	消費者相談〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	消費者被害は、社会情勢の変化によって複雑・高度化しており、専門性の高い相談員による迅速で適切な助言や対応の必要性が増大している。引き続き相談の対応力の強化を図り、消費者被害の解決に努めていく。
50	くらしの相談課	消費者生活支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	新しい生活様式や、民法改正による成年年齢の引き下げ等、消費生活を取り巻く社会情勢の変化に対応できる消費者の育成、理解啓発の重要性が高まっており、今後も積極的な消費生活支援を継続していく。



令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
51	子育て・若者支援課	若者育成支援推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	社会的困難を抱える若者の社会的自立のために本事業を実施することは大変重要である。セーフティネットの意味合いも強いことから、引き続き本事業を実施していく。
52	子育て・若者支援課	子ども医療費助成〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	全ての子育て家庭が安心して子供を産み育てる環境を作る上で、子供の医療にかかる保護者の経済的負担を軽減する本事業は重要度であり、制度として定着していることから、引き続き実施していく。
53	子育て・若者支援課	子育てアシスト〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	幼稚園・保育所の入園や子供の預かりなどのほか、相談者のニーズにあった子育てに関する情報を効率よく提供するために重要な事業であることから、今後も事業を推進していく。
54	子育て・若者支援課	子供育成活動支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	新型コロナウイルス感染症の影響で食堂形式での食事提供は、現段階ではできていないが、自宅や学校以外で子供が安心して通える居場所として、地域の方が中心となって運営する場所が必要であり、継続的に支援していく。
55	子育て・若者支援課	奨学給付金〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	引き続き対象者への事業周知を行い、生活困窮している家庭の子供がその生まれ育った環境に左右されることなく、進学ができるよう支援をしていく。
56	子育て・若者支援課	自立支援教育訓練給付〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業の給付を受けて資格を取得したひとり親家庭の就職率は高い割合を維持している。令和元年度からは事業内容を拡充し対象となる講座を増やしており、今後もひとり親家庭のいっそうの自立促進を図っていく。
57	子育て・若者支援課	高等職業訓練促進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	資格取得は着実に就業につながっており、本事業により支援したひとり親の就職率は高水準となっている。また、令和元年度からは支給期間等の事業内容を拡充しており、ひとり親家庭のさらなる自立促進を図っていく。
58	子育て・若者支援課	自立支援プログラム策定〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	実績は増加傾向にある。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により失業や収入減となったひとり親の増加を見込んで、相談日数を増加している。引き続き、ひとり親家庭の経済的自立を促す効果的な事業として実施していく。
59	子育て・若者支援課	高等学校卒業程度認定取得支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	学び直しの支援から、就職や資格取得にもつながっている。今後もひとり親家庭の自立や生活の安定につながることを期待できるため、引き続き事業を継続していく。
60	子ども家庭支援センター	ファミリー・サポート・センター運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	子育てに関する不安や負担を軽減し、全ての子育て家庭が安心して子供を産み育てていく上で、本事業の重要度は高い。今後も、地域における子育て支援を推進するため、ファミリー・サポート・センター事業を実施していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
61	子ども家庭支援センター	日本堤子ども家庭支援センター〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	利用者のニーズに合わせて、実施方法や対象事業等の見直しを行い、継続的に改善を図っている。今後も、地域子育て支援拠点として、引き続き子育て家庭の相談の場や交流の場を提供していく。
62	子ども家庭支援センター	台東子ども家庭支援センター〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	利用者のニーズに合わせて、実施方法や対象事業等の見直しを行い、継続的に改善を図っている。今後も、地域子育て支援拠点として、引き続き子育て家庭の相談の場や交流の場を提供していく。
63	子ども家庭支援センター	寿子ども家庭支援センター〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	利用者のニーズに合わせて、実施方法や対象事業等の見直しを行い、継続的に改善を図っている。今後も、地域子育て支援拠点として、引き続き子育て家庭の相談の場や交流の場を提供していく。
64	子ども家庭支援センター	日本堤子ども家庭支援センター谷中分室〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	利用者のニーズに合わせて、実施方法や対象事業等の見直しを行い、継続的に改善を図っている。今後も、地域子育て支援拠点として、引き続き子育て家庭の相談の場や交流の場を提供していく。
65	子ども家庭支援センター	伝えよう親と子のふれあい広場							○	改善	子ども家庭支援センター事業で類似のイベントを実施しており、今後は、同事業の親子あそびプログラムで利用者のニーズに沿ったイベントを検討・実施する。
66	子ども家庭支援センター	子育て短期支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難になった児童に対して養育を行う事業である。育児支援及び虐待の未然防止を図るため、継続的に実施していく。
67	子ども家庭支援センター	いっとき保育〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	保護者のリフレッシュを目的として子供の一時預かりを行う本事業は、保護者の精神的・身体的負担の軽減や、子育てに対する不安感や負担感の解消により、児童虐待防止にもつながるため、継続的に実施していく。
68	子ども家庭支援センター	養育支援ヘルパー〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	保護者の養育支援が特に必要な家庭に対し、支援者を派遣することにより、育児に関わる心身の負担軽減とともに、児童の適切な養育環境を確保するため、今後も事業を継続・推進していく。
69	子ども家庭支援センター	要保護児童支援ネットワーク〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	拡充	都区児童相談共同運営モデル事業の実施により、児童相談体制の更なる強化及び職員の人材育成を図る。また、児童相談所等と要保護児童の情報共有をより効率的・効果的に行うために、全国共通報共有システムの導入の検討を進める。
70	子ども家庭支援センター	(仮称)北上野二丁目福祉施設整備〔行政計画〕		○		○	○	○	○	維持・推進	障害者支援機能の充実や発達障害児支援の強化と共に、子供や若者の相談・支援機能の強化を図るため、引き続き検討していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
71	文化振興課	台東区芸術文化財団運営	○	○		○	○	○	○	維持・推進	施設や自主事業について、ウェブサイト等を活用した情報発信の充実に努めるとともに、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、区民が文化に触れる機会を提供していく。
72	文化振興課	したまち台東芸能文化連絡会〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	改善	ICTの活用は、迅速で細やかな情報発信や感染リスクの抑制、経費削減などのメリットが考えられる。今後、ICTの活用について「したまち台東芸能文化連絡会」の構成団体の意見も踏まえ、取り組んでいく。
73	文化振興課	台東区長賞〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区民をはじめ多くの方々々が芸術に触れる機会を設けることで、若手芸術家の育成支援を図るため、作品展示や演奏会の開催を実施する。
74	文化振興課	(仮称)2020台東区コレクション展〔行政計画〕	○	○			○	○	○	維持・推進	区民をはじめ多くの方々々が芸術に触れる機会を設けるため、令和5年度開催に向けた準備を進める。
75	文化振興課	芸術・芸能支援育成〔行政計画〕		○		○	○	○	○	維持・推進	多くの方が文化に親しむ機会を創出し、台東区の文化振興を図るため、若手や先駆的な芸術文化活動を行う個人・団体等が行う文化芸術活動に対し、継続的に支援・育成を行う。
76	文化振興課	たなか舞台芸術スタジオ〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区内に演劇・芸能活動用の稽古場が少ないため、本事業を実施し、文化・芸術活動を支援する必要がある。新型コロナウイルスの感染拡大により、現在厳しい環境にある演劇・芸能団体に対して、継続的に稽古場を提供していく。
77	文化振興課	東京藝術大学との連携〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	芸術・文化に関する高度な知見を活用することにより、地域の芸術・文化・教育・まちづくり・産業などの振興を図るため、今後も連携協議会の場を活用し、東京藝術大学との連携事業を実施していく。
78	文化振興課	たいとう文化発信プログラム〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区の文化の魅力を広く発信することで、区民が区の文化の魅力を再認識し、まちへの誇りや愛着を育むために重要であり、今後もウェブサイトによる情報発信やロゴマークの活用により区の文化の魅力を広く発信していく。
79	文化振興課	上野の山文化ゾーンフェスティバル	○	○		○	○	○	○	維持・推進	各施設の連携を図るとともに、各施設が個別に発信している情報を集約し、一体的にPRするためには、区が事務局機能を担う必要がある。今後も、上野の山の各文化施設による共同イベントの実施内容や方法を見直ししながら、引き続き上野の山の魅力を広くPRしていく。
80	文化振興課	第九公演	○	○		○	○	○	○	休止・縮小	合唱は感染リスクが高く、コロナ禍における安全性が担保できるようになるまでは、例年通りの実施は困難であり、実行委員会への補助金支出を休止する。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
81	文化振興課	江戸まちたいとう芸楽祭〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区民等が伝統文化や芸能、映画、演劇などの文化に気軽に触れる機会の提供とともに、台東区の魅力が発信され誘客促進の一助となるため、実施方法を見直ししながら、引き続き実施していく。
82	文化振興課	講演会シリーズ「江戸から学ぶ」〔行政計画〕	○			○	○	○	○	廃止・終了	サンセット事業のため令和3年度で終了する。
83	文化振興課	江戸をたずねる	○					○	○	廃止・終了	単年度事業のため令和3年度で終了する。
84	文化振興課	下町風俗資料館管理運営〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区民が文化に触れる機会を提供するため、施設や展示の情報発信の充実に努めながら、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に図って施設を運営する。
85	文化振興課	下町風俗資料館のリニューアル〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	施設設備の老朽化は著しく、早急に改修に着手する必要があるため「維持・推進」とする。展示計画との整合については、引き続き関係課、関係機関と協議する。
86	文化振興課	一葉記念館管理運営〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区民が文化に触れる機会を提供するため、施設や展示の情報発信の充実に努めながら、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に図って施設を運営する。
87	文化振興課	朝倉彫塑館管理運営〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区民が文化に触れる機会を提供するため、施設や展示の情報発信の充実に努めながら、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に図って施設を運営する。
88	文化振興課	旧東京音楽学校奏楽堂管理運営〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区民が文化に触れる機会を提供するため、施設や展示の情報発信の充実に努めながら、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に図って施設を運営する。
89	文化振興課	書道博物館管理運営〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区民が文化に触れる機会を提供するため、施設や展示の情報発信の充実に努めながら、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に図って施設を運営する。
90	観光課	観光振興計画の推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○		維持・推進	観光の持続的な発展には、新型コロナウイルスの感染状況や観光需要の動向を踏まえつつ、外部委員も含めて情報や認識の共有を図る必要がある。感染収束後には会議の開催を通じ、観光施策について地域の意見を集約しながら進めていく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
91	観光課	観光統計・マーケティング調査の実施〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	観光施策の検討やその効果を図るために必要であり、状況に応じて調査の内容や規模を見直しながら実施している。今後も新型コロナウイルス感染症等の社会状況に留意しつつ、効果的・効率的な調査を実施していく。
92	観光課	浅草文化観光センター運営〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	4か国語での観光案内など質の高いサービスを実施しており、文化・観光情報の発信拠点として重要な役割を果たしている。観光案内所に求められる機能の見直しを行いながら、誰もが安心して快適に観光できる体制を推進していく。
93	観光課	観光プロモーションの推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	新型コロナウイルス感染症収束後の誘客について都市間競争が既に始まっている中、今後の観光復活を図るため、感染状況を踏まえ、効果的なターゲット・エリア・タイミングを検討しつつ、継続的にプロモーションを行っていく。
94	観光課	観光宣伝印刷物作成〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	観光案内所や宿泊・観光事業者からの発注など一定の需要がある。新型コロナウイルスの感染状況に留意しつつ、必要な印刷物の種類や部数を精査するとともに、区内観光案内所等と連携し、印刷物の効果的な配布に努めていく。
95	観光課	台東区観光ウェブサイト〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	観光客の受入環境整備に取り組むうえで、ウェブサイトを活用した観光情報発信を継続することは重要であり、区への来訪意欲を継続・向上させるため、新型コロナウイルス感染症収束後を見据えて、観光が制限されている今の時期から情報発信を継続していく。
96	観光課	SNSによる多言語観光情報発信〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	SNSを活用し多言語で即時性の高い観光情報を発信することは外国人観光客を誘致するために重要であり、新型コロナウイルス感染症収束後、外国人旅行者の増加が見込まれることから、区への来訪意欲を向上させることができる観光情報を、今後も継続して発信していく。
97	観光課	フィルム・コミッション〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	マスメディアの発信力を活用し区の魅力を国内外にアピールすることで、文化・産業・観光の振興を促進し地域経済の活性化を図るため、観光復活を見据えた地域のファンづくりの視点からも、継続的に実施していく。
98	観光課	インフォメーションボード整備〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	新型コロナウイルス感染症収束後、外国人を含めた旅行者の増加が見込まれることから、誰もが安心して観光を楽しめるよう、盤面の更新等を順次実施していく。
99	観光課	おもてなしの人づくり〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	外国人旅行者の受入れ体制を整え、おもてなしの質の向上を図るため、今後も、新型コロナウイルスの感染状況や影響等に留意しつつ、インバウンド再開を見据え外国人旅行者の受入れ体制を整える取り組みを進めていく。
100	観光課	食の多様性に対応した受入環境整備〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	認証取得助成について、インバウンド回復期の準備、国内需要の掘り起こしを目的に令和3年度から対象を拡大した。今後は、発信方法やアドバイザーの活用方法を検討するなど、必要な改善を図りつつ、事業を推進していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
101	観光課	観光ボランティア〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	観光客の受入れ体制を整え、おもてなしの質の向上を図るため、新型コロナウイルスの感染状況や影響等に留意しつつ、ガイドの実施可能な内容の検討、ガイドコースのPRDVDの作成や動画配信等を実施し、コロナ後を視野に観光客受入の環境整備を図っていく。
102	観光課	墨田区との連携推進〔行政計画〕				○			○	廃止・終了	「東京都台東区と東京都墨田区との観光分野における連携に関する協定」は東京2020大会の開催に向けたものであったため、東京2020大会の終了をもって本事業を終了する。
103	観光課	スターの手型顕彰		○		○	○	○	○	維持・推進	観光資源のさらなる磨き上げと新たな観光魅力の創出のため、新型コロナウイルスの感染状況や区の財政状況に留意しつつ、顕彰式での感染症対策の徹底や各種契約内容の見直し等を図りながら維持・推進していく。
104	観光課	東京マラソン支援（招客キャンペーン）								廃止・終了	応援イベントを実施する浅草雷門は既に観光スポットとして認知されており、TV中継も行われる。東京マラソンEXPOへのブース出展についても、他のプロモーション事業と同様の目的は達成できることから廃止する。
105	観光課	上野浮世絵行燈		○		○	○		○	休止・縮小	新型コロナウイルス感染症の影響により休止した。新型コロナウイルス感染症収束後のナイトタイム観光の魅力向上を見据えた、パンフレットの発行方法や部数の適正化等、事業効果を検証は継続する。
106	産業振興課	雇用・就業支援〔行政計画〕	○	○		○	○	○		維持・推進	雇用・就業については迅速な対応が必要であり、区の各窓口やハローワーク等の関係機関との連携を一層密にし、一人ひとりが目指す就業につながるよう支援していく。
107	産業振興課	台東区産業フェア〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	改善	新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、会場での実施に関わらず、ウェブサイトや公式Instagramなどのオンラインツールを活用し、情報発信に力点を入れて取り組んだ。今後も、これまで以上にオンラインツールを活用し、情報発信を強化していく。
108	産業振興課	海外プロモーション推進〔行政計画〕		○		○	○	○	○	改善	国内需要の減少等の課題に対して、海外需要を取り込んでいくことが企業存続に不可欠である。今後は、現地での支援とリモートを組み合わせた新たな手法の検討や、これまでに培った人的な資源をさらに活用し、事業者の販路開拓支援の中核的な事業として推進する。
109	産業振興課	新しい日常取組店舗応援〔行政計画〕	○			○		○	○	廃止・終了	令和2年度からの取組みのほか、都も同様の支援策が推進・拡充されてきたことにより、感染症対策の普及が十分に進んでいると考えられるため終了する。
110	産業振興課	台東区産業振興事業団運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	区内中小企業に対してきめ細やかな支援を引き続き実施するとともに、中小企業勤労者の福祉向上に向けたサービスを充実していく。なお、「新ビジネスチャレンジ支援事業」は、新型コロナウイルス感染症対策を目的とした単年度事業であるため、令和3年度で終了する。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
111	産業振興課	経営相談〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	「緊急経営相談ダイヤル」・「特別相談窓口」の統合や相談事業と助成事業の再構築等により、アフターフォローの強化やテーマごとの支援等、事業者のニーズや課題に即した支援を図るため必要な見直しを行っていく。
112	産業振興課	企業・人材育成支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○		○	拡充	新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、区内中小企業の販路拡大を支援する新たな助成金事業等を検討するとともに既存助成事業の再構築を行う。特に、「企業価値を向上させる」取組みを行う区内中小企業を重点的に支援するなど、相談事業と連携した取組みを検討していく。
113	産業振興課	活性化計画策定支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		維持・推進	商店街・中小企業の発展、地域経済の活性化を目的とした、商店街の将来構想など計画策定にかかる支援事業であり、支援後も、計画の実現に向けて、適切な指導や相談により支援していく。
114	産業振興課	街並み環境整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		維持・推進	地域経済の活性化に向けて、商店街共同施設整備や老朽化した設備の改修を支援するため、引き続き東京都と連携し事業を推進する。
115	産業振興課	イベント・サービス向上支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		維持・推進	商店街が行うイベント事業やサービス事業について経費の一部を補助することにより、商店街の活性化を図るため、イベントにおけるコロナ禍での感染防止対策など適切に事業が実施されるよう引き続き助言を行い、商店街の取組みを支援していく。
116	産業振興課	魅力ある商店街育成支援〔行政計画〕	○	○		○	○	○		維持・推進	商店街が抱える課題に対応した独自性ある事業に対する補助制度であり、商店街の更なる活性化のために必要な事業である。引き続き、東京都と連携し、事業を維持していく。
117	産業振興課	商店街外国人観光客おもてなし支援〔行政計画〕	○	○		○	○	○		維持・推進	商店街での外国人おもてなし体制の向上に向けて、売上の向上やリピーターの獲得につながる取組みであり、商店街のおもてなしの取組みを支援し推進していく。
118	産業振興課	商店街活性化アドバイザー〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		維持・推進	近隣型商店街の再生や活力の維持・向上に向けて、商店街が抱える様々な問題に対し、アドバイザーと課題解決に取り組む事業であり、引き続き支援し、推進していく。
119	産業振興課	商店街個店魅力向上支援〔行政計画〕	○	○	○		○	○		維持・推進	商店街を構成する個店の魅力を向上し、またその情報を効果的に発信することにより、商店街の活性化を図るため、引き続き、商店街や個店と連携し、自慢の逸品の発信に取組み、事業を推進していく。
120	産業振興課	商店街空き店舗活用支援〔行政計画〕	○	○	○		○	○		改善	改修費支援の活用に向けて、都市づくり部が行う北部地区におけるまちづくりなどと連携し、さらなる周知を進め、空き店舗所有者と新規事業者のマッチングに取り組む。また、事業の幅広い活用に向けて、補助要件の一部見直しを図る。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
121	産業振興課	商店街共同売出し事業支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	令和3年度は、コロナ禍で落ち込んだ消費を喚起するために補助率と補助上限額の拡充を行った。今後については、新たな日常様式の定着やワクチン接種の促進などによる、地域経済の動向を見据えつつ、補助率などを見直したうえで、商店街活動を支援していく。
122	産業振興課	ものづくりのまちPR事業助成〔行政計画〕	○	○		○	○	○		維持・推進	台東区がものづくりのまちであることをPRし、地域のイメージアップや企業の区内誘致・定着を推進するため、本事業を実施する必要がある。今後は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインの活用も視野に入れつつ、引き続き事業を推進していく。
123	産業振興課	自社ブランド販売支援〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	本区の主要な地域産業であるファッション雑貨関連産業の販路開拓・商品の高付加価値化を支援することで、業界の活性化等を図るため、専門的な知識や経験のある事業者へのECサイトの運営委託等を通じて、引き続き事業を維持・推進していく。
124	産業振興課	中小企業団体の人づくり支援〔行政計画〕	○	○	○			○	○	維持・推進	区内産業団体等が経営改善や人材育成を図るために実施する研修会等に対して助成を行うことにより、区内産業の発展・振興を図っている。今後も、産業を支える業界団体が行う人材育成への支援と、家内労働者の下支えのため、事業を継続的に実施していく。
125	産業振興課	伝統工芸産業の振興〔行政計画〕	○	○				○	○	改善	コロナ禍により、伝統工芸職人との交流機会や伝統工芸産業のPRの場が減少している。対応策としてポストコロナも見据え、職人実演をオンライン化し、事前の申込者と職人が交流可能な環境を整備することで、交流機会とPRの場を創出し、サービスの充実を図る。
126	産業振興課	伝統工芸産業の情報発信〔行政計画〕	○	○		○	○	○		維持・推進	伝統工芸産業の多くの業種が集まる本区において、伝統工芸産業の振興と、観光振興につながる本事業を区が実施する意義は高い。ウェブサイト年間閲覧数やSNSフォロワー数も増加傾向であることから、引き続き本事業を推進していく。
127	産業振興課	デザイナー・クリエイター等定着支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		維持・推進	本事業は区外からの事業者の転入を促すものであることから、効果的に事業内容を周知するとともに、経営相談等により事業者の取組みについても支援し、補助期間終了後の区内定着を促進していく。
128	産業振興課	技能者顕彰・育成		○						改善	人材、後継者育成を目的に、「40歳未満の若手奨励賞」を中心とする制度の見直しを進める。また、顕彰制度の価値の維持と向上を目的として、各推薦団体ごとの推薦数を1名に限定する。
129	産業振興課	台東デザイナーズビレッジ運営〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	創業支援施設運営を通じ、入居者の事業を着実に支援し成長に導いている。また、入居者と、卒業生や地域産業との交流・連携を図り、卒業後の区内定着を通じ、区の産業活力の発展にも寄与していることから本事業を維持していく。
130	産業振興課	産業研修センター管理運営〔行政計画〕	○	○				○	○	改善	指定管理者と協力し、区内企業等に対する施設PRの強化を進める。創業支援施設卒業事業者に対するフォローについては、浅草ものづくり工房の調整役であるインキュベーションマネージャーとも連携して、卒業事業者とのコミュニケーションの継続を図る。



令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点						方向性	方向性の説明	
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模			事業手法
131	産業振興課	利子及び信用保証料補助〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	東京都や日本政策金融公庫の制度もあるが、区が実施することで、事業者が一番近い自治体として、実情にあった制度内容により、事業者を支援することができる。中小企業の経営の安定と改善・向上に向けて、引き続き事業を継続していく。	
132	産業振興課	芸術文化・産業連携モデル						○	休止・縮小	コロナ禍以降、具体的な「価値」を生み出す方向性を見定めることが困難なため休止した。区の地域産業であるものづくり産業やデザイン分野と東京藝術大学の親和性は高いため、引き続き双方のニーズと強みを結びつける方策を検討する。	
133	産業振興課	(仮称)江戸たいとうショップ	-	-	-	-	-	-	廃止・終了	東京2020大会に向けた事業だったが、新型コロナウイルスの感染状況等により事業実施が困難だった。大会の終了をもって本事業を終了する。	
134	産業振興課	江戸創業事業所顕彰〔行政計画〕	○	○				○	休止・縮小	被顕彰事業所について、本事業での顕彰や新たな情報発信ツールの製作は実施せず、令和3年度から区が取り組むふさと納税などと連携してより効果的に情報発信を行っていく。	
135	福祉課	福祉ボランティア育成・活動支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	高齢者等が安心して地域で暮らし続ける環境づくりのため、ボランティア活動の意義、必要性等を積極的に発信するとともに、その活動を定着させるための取組みは重要である。引き続き、福祉ボランティアの育成・活動支援を図っていく。	
136	福祉課	福祉のまちづくり推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	改善	小中学生の高齢者・障害者疑似体験等を通じた普及啓発活動に加えて、今後は発達障害をテーマとした講義を開催するなどの内容の見直しを図り、「心のバリアフリー」の理解を促進していく。	
137	福祉課	福祉のまちづくり整備助成〔行政計画〕	○	○		○	○	○	改善	バリアフリー対応の医療等施設が区内に整備されることは、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進するために重要である。本事業の申請件数が伸びていないことから、他自治体の事例等も参考にして、事業周知用リーフレットの配布先や助成対象メニューの見直しを行う。	
138	福祉課	成年後見制度利用支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	判断能力が低下した高齢者や、知的・精神障害のある方が地域で安心して生活を営むための重要な取り組みであり、今後も関係機関と連携し、制度利用の促進を図っていく。	
139	高齢福祉課	在宅要介護者等受入体制整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	感染症に罹患した介護者等が自宅に留まる事により、要介護者等への感染リスクが高くなってしまうことから、事業実施により安心・安全に繋がっている。セーフティネットの一環として、引き続き事業を実施し、感染症対策を確実に推進するための体制を確保する。	
140	高齢福祉課	特別養護老人ホーム等新規入所者PCR検査〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	区内の特別養護老人ホーム等の入所予定者にPCR検査を実施し、施設内での感染拡大を防止するため、今後も新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、感染症対策を確実に推進するための体制を確保するため、必要な見直しを図っていく。	

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
141	高齢福祉課	住宅改修給付〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	自宅のバリアフリー化による転倒防止や動作の容易性の確保は、在宅で生活する上での、重要な要件である。今後とも、都の補助事業やマニュアルを活用するなど、効率的・効果的に事業を継続していく。
142	高齢福祉課	特別養護老人ホーム「浅草」大規模改修〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	良好な施設環境を確保し、介護サービスを安定的・継続的に提供するため、給排水設備や電気設備の改修工事等、施設の老朽化対策を遅滞なく進めていく。
143	高齢福祉課	地域密着型サービス施設整備助成〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	第8期台東区高齢者保健福祉計画にも掲載されており、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるように必要なサービスを整備する事業であるため継続していく。
144	高齢福祉課	(仮称)竜泉二丁目福祉施設整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	介護サービスを安定的・継続的に提供するためには、施設の老朽化対策が必要である。また、今後、後期高齢者人口の増加に伴い、特養に入所する必要が高い方が増加すると推測されることから、本施設整備計画を遅滞なく実施していく必要がある。
145	介護予防・地域支援課	高齢者総合相談〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	高齢者の総合相談窓口として日々様々な相談が寄せられている。高齢者の潜在的なニーズを把握し、解決に向けて他機関と調整する必要があることから、引き続き最小限の経費での対応を念頭に事業を継続していく。
146	介護予防・地域支援課	高齢者地域見守りネットワーク〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	ひとり暮らし等高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で見守り支えあう体制を構築する必要がある。今後も、地域住民や関係協力機関との連携を図り、見守りネットワークの強化に努めるとともに、新たな見守りの手法について検討を行っていく。
147	介護予防・地域支援課	高齢者虐待等防止〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	虐待発生の予防から、虐待通報後の事実確認、その後の支援にいたる各段階において、関係機関と連携し対応することは、高齢者の生活の安全を守るために必要不可欠である。今後も、区民向けセミナーや関係者向けの研修等を通じて虐待防止の意識啓発を推進していく。
148	介護予防・地域支援課	認知症高齢者支援の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	コロナ禍において家族等から、認知症に関する相談が増加している。認知症になっても安心して生活できる地域を目指すためにも、引き続き認知症に関する知識の普及啓発、認知症高齢者を介護する家族に対する支援などを実施していく。
149	介護予防・地域支援課	機能強化型地域包括支援センターの運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	地域包括支援センターのサービスの質の向上、効果的・効率的な運営を目指し、総合調整や後方支援等適切な支援を行っている。今後も、地域包括支援センターの運営が適切に行われるように関わり、必要であれば介入し解決に向けた調整を継続して行っていく。
150	介護予防・地域支援課	生活機能向上重点プログラム	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	高齢者の日常生活の動作改善、運動習慣の定着を図り、要介護状態になることを予防することで、個々の生きがいや自己実現につながるため、今後も必要な改善をしつつ事業を推進していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明	
			重要性		必要性			適切性				
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法			
151	介護予防・地域支援課	介護予防啓発〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	拡充	外出自粛や活動自粛が長引く中で、介護予防やフレイル予防の重要性が高まっており、介護予防の取り組みを幅広く積極的に啓発していく。
152	介護予防・地域支援課	高齢者はつらつトレーニング〔行政計画〕	○	○		○	○	○			維持・推進	本事業への参加率は安定して高く、介護予防に関する基本的な知識や習慣の定着化が図られている。自主的な介護予防活動につながるよう、各施設と引き続き連携を図っていく。
153	介護予防・地域支援課	地域による介護予防活動への支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	今後も地域での自主的な介護予防活動が継続的に行えるよう、生活支援コーディネーターや地域包括支援センター等関係機関と連携し、地域資源の発掘や通いの場づくりにつながる情報共有を行い、効果的な事業展開を行っていく。
154	介護予防・地域支援課	地域包括支援センターの運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	個別課題の解決に向けて介護予防・地域支援課をはじめ他機関と調整する必要があることから、業務のICT化などを研究しながら事業を継続していく。
155	介護予防・地域支援課	地域ケア会議〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	コロナ禍においても支援が滞らないよう、地域の高齢者の実態を適宜把握し必要な支援策を検討する必要がある。地域ケア会議の目的や効果、参加者に応じた開催方法となるよう、対面式・Zoom・書面などから適切に判断していく。
156	介護予防・地域支援課	認知症総合支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	コロナ禍において高齢者の認知機能の低下が懸念されている。認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、認知症地域支援推進員を中心に認知症ケアの向上や早期発見・早期対応の推進に努めていく。
157	介護保険課	介護サービス提供事業者自己評価		○		○	○	○	○	○	改善	区民が安心して質の高い介護サービスを利用するために必要な事業である。令和4年度の実施に向けて、今までの郵送でのやり取りから、オンラインツールを活用した経費削減や効率化等手法の検討を行う。
158	介護保険課	介護サービス人材確保〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	拡充	区内事業所において質の高い介護サービスを維持継続していく上で必要な取り組みである。今後も、事業効果の検証を踏まえ、必要に応じて研修や就職フェアの内容や実施回数を拡充するなど、介護人材の確保・育成・定着支援を総合的に推進していく。
159	介護保険課	介護・障害福祉サービス等事業者支援〔行政計画〕	○		○	○	○	○	○	○	廃止・終了	新型コロナウイルス感染症対策については、各事業所において対策を進めている中、今回の補助制度により、感染症対策における備蓄の必要性を事業者にも認識してもらうこととなり、各事業所の感染症対策用品の備蓄も進んだため終了する。
160	介護保険課	事業者事務〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	○	維持・推進	区内全体の介護サービスの質を確保するために事業者の指定事務を適切に行っている。また、ケアプラン点検や研修を通じて介護支援専門員の資質向上を図り、区民が適切な介護サービスを利用できるよう支援していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点						方向性	方向性の説明	
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模			事業手法
161	介護保険課	介護相談員派遣		○		○	○	○	維持・推進	新型コロナウイルス感染症の影響により、現在は相談員が直接事業所を訪問することができず、電話での聞き取り等を実施している。感染収束後は、利用者が安心して質の高い介護サービスを利用するという目的のため、訪問活動を再開する。	
162	障害福祉課	障害者移動支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は、障害者（児）の地域生活における自立した生活や社会参加の増進に寄与する事業であり、コロナ禍でも障害者（児）の外出に対する潜在的なニーズに大きな変化はない。そのため、新型コロナウイルス感染防止の対策を十分にしながら、事業実施を維持する必要がある。	
163	障害福祉課	手話講習会〔行政計画〕	○	○		○	○	○	維持・推進	手話言語の普及・啓発において、当事業は欠かせないものであり、今後ますます重要な役割を果たしていくものである。引き続き、より多くの手話通訳者やボランティアを養成していく。	
164	障害福祉課	障害児通学支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は、単独では通学できない障害児に対して、当該児童の安全と通学手段を確保するため必要不可欠である。そのため、本事業の利用を必要としている障害児が適切に利用できるよう周知を図りながら、事業を継続していく。	
165	障害福祉課	障害者等に対する理解促進研修・啓発〔行政計画〕	○	○			○	○	維持・推進	障害者が地域で安心して暮らせるよう、感染防止対策を徹底したうえで効果的な事業内容や手法を検討し、引き続き障害者等に対する理解促進及び普及啓発を行っていく。	
166	障害福祉課	心身障害者（児）ヘルパー養成〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	拡充	介護人材不足は深刻化しており、喫緊に取り組むべき課題である。第6期障害福祉計画において、「人材育成・確保に向けた取り組みの推進」を掲げており、現状のヘルパー養成研修、研修費用助成に加え、更なる区内事業所の人材確保の取組支援について検討していく。	
167	障害福祉課	福祉作業所等工賃向上支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	就労支援事業所等で働く障害者が働くことの喜びや達成感を得ながら、地域における自立した生活が実現できるよう、引き続き、工賃向上への取り組みを支援していく。	
168	障害福祉課	障害者就労支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	新型コロナウイルス感染症の影響による経済状況の悪化が懸念される中、障害者の就労支援・雇用促進を行う本事業を実施する必要がある。引き続き、受入企業の開拓を進めるとともに障害者の就労ニーズに応じて、きめ細かな就労相談や日常生活支援を行い、障害者の企業等への就職と就労の継続を図っていく。	
169	障害福祉課	障害者相談支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	障害者（児）やその家族が身近で安心して相談することができ、必要な障害福祉サービスに結び付ける相談支援事業の役割は大きい。また、障害者虐待防止センターを設置することで、虐待の未然防止と早期発見を図っている。障害者が地域で安心して暮らせるよう、引き続ききめ細かな相談支援に努めていく。	
170	障害福祉課	身体障害者（児）の医療的ケア支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	拡充	医療的ケアが必要な障害者（児）が地域で必要な支援を受けて生活できるよう、医療的ケア児に対応した通所事業所の確保や「医療的ケア児支援のための協議の場」の充実、コーディネーターの配置の検討など医療的ケア支援の内容を検討し、充実していく。	

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
171	障害福祉課	重症心身障害児（者）等在宅レスパイト〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	医療的ケアを必要とする障害児（者）に対して、看護師を派遣して一定時間の医療的ケアを代替することで、家族の休息と障害児（者）の健康維持に寄与する事業である。そのため、利用登録の周知を行いながら、継続的に事業を実施していく。
172	障害福祉課	障害者施設整備助成〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	障害者が、一人ひとりのニーズに応じた支援を受け、自らの暮らし方を選択し、住み慣れた地域で安心して充実した暮らしができるよう、今後も区有施設の活用や当該事業により、障害者の居住環境や日中活動の場の整備を推進していく必要がある。
173	障害福祉課	障害者福祉施設サービス第三者評価	○	○		○	○	○	○	維持・推進	障害福祉サービス事業者に第三者評価の受審促進をはかることで、障害福祉サービスの質の向上と利用者の福祉の向上に一定の効果があり、当事業は維持していく必要がある。
174	松が谷福祉会館	松が谷福祉会館管理運営	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	会館で提供している各事業を円滑に進めるためには、会館の安全かつ適切な管理が必要であるため。また、会議室の貸出は、障害者団体等へ活動・交流場所を提供することで、地域で生活する障害者を支えるために欠かせないため、事業を維持・推進する。
175	松が谷福祉会館	障害者デイサービス	○	○	○	○	○	○	○	改善	本事業は、利用者に欠かせない社会参加の訓練の場であり、保護者の介護負担の軽減の観点からも必要である。今後は、技術面や利用者との関係性等の観点から、介助員を人材派遣ではなく会計年度任用職員として確保するなど、改善を行いつつ実施していく。
176	松が谷福祉会館	こども療育〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は、行政計画の他にも障害福祉計画、次世代育成支援計画など多くの計画に位置付けられており、実績や進捗状況を評価・精査しながら推進していく必要があるため。今後も、効果的にサービスを提供できるよう必要な見直しを図る。
177	松が谷福祉会館	障害者社会参加援助〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	障害者が安心して参加できるとともに、家族にも寄り添える事業として引き続き実施していく必要があるため。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために休止しているプログラムについては、感染症拡大の状況を見極めながら再開を検討する。
178	松が谷福祉会館	障害者自立支援センター〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	障害者自立支援センターは、基幹相談支援センターとして地域の相談支援事業者の中核的役割を担っており、今後も研修や事例検討会を通じて、区内相談事業所の資質向上を図っていく。
179	保護課	自立支援センター関連業務〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	路上生活者の健康的で安定した状況で生活を営めるように支援するとともに、就労可能な人の就労自立を目指すため、路上生活者対策事業は、都区共同事業として関係機関と連携しながら今後も継続実施していく。
180	保護課	生活困窮者自立支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	生活困窮の方の状況に合わせて、相談者に寄り添った支援を行っている。引き続き、庁内各課・関係機関と連携し、相談支援の充実を図る。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
181	保護課	自立促進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	生活保護制度の目的でもある「自立の助長」を具体化するための事業であり、被保護者の状況に合わせた適切な支援が必要なことから、事業を継続・推進していく。
182	健康課	病院運営協議会〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	運営協議会については、地域の医療提供体制の中心である区立台東病院・中核病院の機能の維持・充実のために必要であることから、継続して実施する。運営支援協議会については、中核病院の医療提供体制の回復と強化を目的としていることから、今後の支援の必要性等を協議のうえ、整理・統合を検討する。
183	健康課	医療連携推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	区民が身近な地域で適切な医療が受けられるよう、地域の医療提供体制の維持・確保に向け、効果的・効率的な実施方法を検討し、随時必要な見直しを行いつつ、引き続き医療関係機関の連携推進を図る。
184	健康課	在宅療養連携支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	区民が住み慣れた地域で安心して在宅療養を続けることができるよう、研究会や講演会の開催に対する助成を引き続き行い、多職種間の相互理解やICTを活用した情報共有を推進していく。
185	健康課	医療救護体制整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	災害時における区民の生命と健康を守るため、医療救護訓練の実施、緊急医療救護所の整備や医薬品備蓄などにより、引き続き災害時における医療救護体制を整備していく。
186	健康課	口腔ケア連携推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	感染予防対策から社会活動の低下等に伴う口腔機能の低下が懸念される中、安定した在宅療養生活を実現するためには口の健康が欠かせない。医療・介護関係者と連携して、口腔ケアの重要性を区民へ周知していく。
187	健康課	休日診療〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	新型コロナウイルス流行下においても、区民が住み慣れた地域で安心して暮らすために、休日における初期救急医療の継続的な実施は重要である。引き続き、医師会等との協力の下、休日における初期救急医療提供体制を維持する。
188	健康課	台東区準夜間・休日こどもクリニック〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	新型コロナウイルス流行下においても、区民が安心して子育てを行うために、小児初期救急医療の継続的な実施は重要である。小児専門医を確保出来るよう、引き続き、医師会等との協力の下、初期救急医療提供体制を維持する。
189	健康課	在宅療養連携推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	今後も、新型コロナウイルス感染症の影響に応じた医療・介護関係者間の新たな連携方法や区民や関係機関への効果的な普及啓発方法を検討していく。
190	国民健康保険課	趣旨普及費	○			○	○		○	改善	業務の効率化及び経費削減を図るため、小冊子「台東区の国保」と広報紙「台東区医療保険制度のお知らせ」を小冊子に一本化する。今後はICTの活用も検討しながら、引き続き国民健康保険制度の理解の浸透に努めていく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
191	国民健康保険課	特定健康診査・特定保健指導〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	特定保健指導のオンライン申込の導入や、区公式twitterを利用した受診勧奨を行うことで、利便性の向上を図るとともに、より効果的な周知・啓発を行っていく。
192	生活衛生課	健康危機管理体制整備〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	保健所と各関係機関とで、大規模食中毒や感染症等の健康危機の発生時に連携して対応するためにも、協議会等の開催により、平時から健康危機管理に関する情報交換を行い協力体制を保持していく。
193	生活衛生課	感染症対策用資材備蓄〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	感染症対策を行う上で、備蓄している感染症対策資器材を有効に活用し迅速に対応することは非常に重要であり、今後も対象品目及び数量等の見直しなどを行いながら、必要な資器材について維持する。
194	生活衛生課	検査センター大規模改修		○				○	○	休止・縮小	食品衛生検査施設の設置義務を満たすために大規模改修は必要である。しかしながら、再調整される区有施設保全計画に沿う必要があるため、当面は休止する。
195	生活衛生課	医療安全確保体制整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	区民が安心して医療を受けられるよう、安全な医療施設の確保を図るとともに、患者と医療機関等の信頼関係構築を支援するため、引き続き監視指導や関係機関との連携を進めていく。
196	生活衛生課	食品衛生監視指導〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	食品取扱施設の衛生状態の維持向上と飲食に起因する衛生上の危害発生を防止し、食の安全を確保するため、食品衛生法に基づく営業許可や監視指導、自主的な衛生管理（HACCP）の周知・指導等を引き続き実施する。
197	生活衛生課	食品等の検査〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	食の安全を確保し、区民等を健康被害から守るために必要な事業である。今後も食に関わる事件や違反についての情報収集を行い、食の多様化などにも柔軟に対応していく。
198	生活衛生課	食品安全情報の提供〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	一般区民、事業者を対象とした講習会、イベントでの情報提供や食中毒予防、健康影響情報の提供及び食品の安全に関する意見交換は、食品による健康被害防止のうえで重要であり、今後も迅速かつ効果的な情報提供を図っていく。
199	生活衛生課	食品衛生推進員制度		○				○	○	休止・縮小	新型コロナウイルス感染症の流行により、食品衛生推進員の活動が縮小しているため休止する。今後の情勢により食品衛生推進員の助言や事業協力が必要となった場合は再開する。
200	生活衛生課	動物愛護管理〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	犬の飼い主のマナー啓発等については、引き続き飼い主のマナー向上と適正飼養の普及啓発を推進していく。飼い主のいない猫対策は、事業の成果が表れ、繁殖を抑制している。区民の住環境衛生維持のため、今後も継続して対策を行う。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
201	生活衛生課	快適室内環境づくり〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	住居等の室内環境を健康で快適なものに誘導するために必要であり、室内環境診断については、感染拡大状況を注視しながら検査手法や内容の充実を図っていく。また、診断結果を建築前の事前協議へ反映させていく。給水設備の監視指導についても引き続き実施する。
202	保健予防課	難病患者等支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	難病患者支援は障害福祉サービスの提供をはじめ、生活を支援するために欠かせないものであり、現状通りの実施とするが、申請手続きについては、ICTを活用した手続きに移行できる可能性が大きいことから、他のサービス申請方法とともに検討していく。
203	保健予防課	健康相談	○	○		○	○	○		休止・縮小	専門医・看護師による健康相談については、感染防止対策を徹底の上、継続して実施していくが、音楽療法教室については、実施に当たって一定の感染リスクが伴い、安全性を十分に確保することが困難であることから休止した。
204	保健予防課	水泳訓練教室		○		○	○	○	○	休止・縮小	新型コロナウイルス感染症の影響により休止した。今後の感染状況やワクチンの接種状況等を見極めながら、安全性の確保が十分に図られる状況となった場合は再開する。
205	保健予防課	リハビリテーション、家庭療養指導						○	○	廃止・終了	事業の実施にあたっては、新型コロナウイルスの感染リスクがあるため、十分な安全性の確保が困難であることや、被認定者のニーズが減少していること等を踏まえて廃止する。
206	保健予防課	結核重点対象者対策〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	事業を継続するなかで、患者の早期発見・早期治療、発生予防および一般区民への感染拡大防止を図ってきた。引き続き、効果を検証しながら、事業目的を達成できるよう、必要な見直し・改善を図っていく。
207	保健予防課	患者発生時防疫措置〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	新型コロナウイルス感染症は、感染の拡大と縮小を繰り返している。ワクチン接種は全世界で進んでいるが、変異株の発生・流行や冬季の流行リスク等を踏まえると、完全な収束は見通せない。引き続き、区民の健康と安全を守るため、効果的・効率的な事業運営に努めていく。
208	保健予防課	精神保健福祉相談等〔行政計画〕	○	○	○		○		○	改善	こころの健康相談について、発達個別相談と一体的な事業展開にするなど、効率化を図る方向で検討するとともに、受付事務の一部委託化も検討する。また、自立支援医療費助成制度及び精神障害者保健福祉手帳制度のデジタル化に向けた情報収集と対応等を検討する。
209	保健予防課	精神障害者障害福祉サービス〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	精神障害者の生活支援を行うため、障害福祉サービスの支給について現状通り維持・推進する。
210	保健予防課	自殺予防対策〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	総合相談会は利用者も少なく、他の事業を活用できることから廃止する。自殺未遂者支援についての専門家からのスーパーバイズについては、回数増を検討する。また、若年者への啓発のため、ゲートキーパー養成講座等を通じて学校や事業所への周知を積極的に行っていく。



令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点						方向性	方向性の説明	
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模			事業手法
211	保健予防課	精神障害者デイケア								廃止・終了	本事業については、利用者ニーズも低く年々利用者も減っている。また、同種の事業を民間や都立精神保健福祉センターにて実施しており、区として本事業を継続して実施する必要はないと考えるため、廃止する。
212	保健予防課	精神障害者地域生活支援センター運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	精神障害の方への支援を更に充実させ、国が掲げている「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を推進していく必要がある。このため、本事業を更に充実させるよう委託内容の見直しを図っていく。
213	保健サービス課	タバコ対策推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	コロナ禍においても区民の健康の保持・増進を図るため、ICTツールを活用した普及啓発を実施し、事業を維持・推進していく。
214	保健サービス課	健康まつり〔行政計画〕	○	○		○	○		○	改善	新型コロナウイルス感染症により地域座談会を中止しており、メンバーである区民等へ啓発媒体の配布により健康づくりの推進を図った。メンバーへのアンケート等により、地域の意見を反映させた情報発信を検討する。今後は、地域座談会や健康まつりについて検討を進める。
215	保健サービス課	健康づくり啓発推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○		維持・推進	区の地域特性を生かした健康づくりを推進するため、健康づくりの地域リーダーとして健康推進委員の役割は欠かすことが出来ない。引き続き区民の自主的な健康づくり活動を支援していくため、事業を維持・推進していく。
216	保健サービス課	健康学習〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	改善	専門医による母子健康講座については、医師の監修による動画配信をすることで住民サービスの向上を図っている。保健師及び歯科衛生士等による母子・成人健康学習は、感染予防策を取ったうえでの対面実施と、対面以外での周知啓発方法を検討していく。
217	保健サービス課	上野健康増進センター	○	○		○	○	○	○	維持・推進	生涯にわたる健康の保持、生活習慣病の予防など健康に対する関心の高まりを背景に多くの区民に利用されている。今後もサービスの充実に努めるとともに、運動する機会や場に関する様々な情報を積極的に提供していく。
218	保健サービス課	総合健康診査〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	医師会や関係医療機関と連携しながら、引き続き区民の健康を守るための基本的な施策として実施していく。高齢者と比較して、40代、50代の受診率が伸び悩んでいることから、効果的な受診勧奨を検討していく。
219	保健サービス課	区民健診（循環器検診等）〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	健康診断を受ける機会のない区民に、生活習慣病の早期発見や予防を図るため、医師会や関係医療機関と連携しながら、引き続き実施していく。事業の周知・啓発については、より効果が高まるよう対象年齢層の区民に働きかけを行う。
220	保健サービス課	がん検診〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	がん死亡率の減少を目指すために、まず検診を受けてもらうことで、早期発見し早期治療につなげることが目的である。そのため、新型コロナウイルスの影響で受診を控えることが無いように、周知啓発を行うと共に、検診の対象者へ受診勧奨を積極的にに行い、受診率向上につなげていく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
221	保健サービス課	歯科基本健康診査〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	口腔疾患は全身疾患とも密接な関係を有することから、成人・高齢期における健康の維持、口腔疾患の予防・早期発見、口腔機能の維持等をを図る必要がある。今後も、かかりつけ歯科医の定着向上に努め、区民の健康を守るためには事業を継続して実施する。
222	保健サービス課	健診を受けようキャンペーン	○	○		○	○	○	○	維持・推進	健診による生活習慣病の予防・早期発見のため、啓発活動を行う必要がある。今後も、事業の規模や、効果的な活動を検討しながら、新型コロナウイルス感染症の影響で受診控えにならないよう、定期的・継続的に受診してもらう啓発活動を行っていく。
223	保健サービス課	女性のトータルヘルルスサポート〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	新型コロナウイルス感染症流行下においても、女性特有の健康問題に対し、心身両面での健康づくりの支援を行う必要性は高いため、ICTを活用して事業を継続するとともに、より効果的な実施方法を検討していく。
224	保健サービス課	がん検診受診率向上対策〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	質の高いがん検診を多くの区民に受診してもらうために、対象者を把握し受診勧奨に努めていく。受診率が向上することで、がんの早期発見・早期治療につながり、がんによる死因の減少につながる。引き続き、受診率向上と着実な精度管理を進めていく。
225	保健サービス課	糖尿病対策〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	コロナ禍においても、糖尿病の発症予防・改善のための正しい知識の普及及び啓発を行う必要があるため、本事業を維持・推進していく。事業実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の状況等に留意しつつ、教室のオンライン開催等、必要な改善を図っていく。
226	保健サービス課	食生活支援〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	コロナ禍においても、あらゆる年代を対象に食生活に関する知識の普及及び情報の提供を行う必要があるため、本事業を維持・推進していく。また、講習会やイベントの開催にあたっては感染防止対策を図りながら、必要に応じてICTの利活用を検討していく。
227	保健サービス課	母子健康診査〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は妊婦の健康管理及び乳幼児の健やかな育成を図るために必要な事業であることから、今後も効率的な事業運営を図りながら実施する。
228	保健サービス課	乳児家庭全戸訪問〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は、区による実施が法律に定められており、また、基本目標を達成するために必要な事業であるため、今後も効率的な事業運営を図りながら実施する。
229	保健サービス課	ゆりかご・たいとう〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	専門職による相談ができる場所を提供することは、育児不安の軽減や保護者の孤立化を防止、虐待を防止することにつながっている。今後も効率的な事業運営を図りながら実施する。
230	保健サービス課	ハローベビー学級〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は、妊娠・出産や育児に関する適切な知識啓発を行い、育児等に対する不安を軽減するため、実施する必要性は高い。今後も妊娠中に必要な情報提供等ができるよう効果的なプログラムを検討しながら実施していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
231	保健サービス課	すこやか育児相談〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	専門職による相談の提供は、育児不安の軽減や保護者の孤立化を防止、虐待を防止することにつながる。今後、外出時の負担の大きい多胎児を養育する家庭を支援するため、ICTを利用したグループミーティングの導入と事業実施中の安全な保育体制を検討していく。
232	保健サービス課	産後ケア〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	出産後の母親の心身の安定と育児不安の解消を図ることで、産後うつ予防や虐待防止にもつながるため、引き続き効果的な事業の運営を図っていく。
233	保健サービス課	産前産後支援ヘルパー〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は、産前産後の母親の心身の安定と育児不安の解消を図ることで、産後うつの予防や虐待防止にもつながるため、実施する必要性が高い。今後も本事業を必要とする家庭が利用できるよう子育て家庭の現状やニーズを把握しながら効果的な事業の運営を図っていく。
234	保健サービス課	おやこサポート・ネットワーク〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	子育て家庭が交流や情報交換をする機会を提供し、育児不安の軽減を図るものであり必要性は高い。引き続き、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことにより、不安感や孤立感等を解消することができるよう効果的な事業を運営していく。
235	環境課	環境測定〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	区内環境の継続的な測定及びデータの蓄積は、環境保全事業の充実につながる。今後も事業を継続的に実施していく。
236	環境課	隅田川浄化と水辺観察〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は、幅広い世代への水質浄化と水辺環境の保全等環境保全の意識醸成につながるため、今後も事業を継続的に実施していく。
237	環境課	大江戸清掃隊〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	令和2年度末の登録団体数は356団体で、企業や地域における自主的な清掃・美化活動は区の環境美化の向上に寄与している。さらなるまちの美化を図るため、区民や事業所、区などが連携し適切な事業実施に努めていく。
238	環境課	喫煙等マナー向上の推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」を改正し、歩きたばこの禁止、公共の場における喫煙禁止時間を新たに定めた。喫煙ルールの普及啓発及び喫煙マナーの向上のため、マナー指導員の配置や啓発活動等を着実に実施する。
239	環境課	公衆喫煙所の整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	屋外での喫煙に関する意見が多く寄せられているため、喫煙する人とならない人が共存できる環境の整備をより一層進めていく必要がある。また、喫煙環境の整備を計画的に行っていく。
240	環境課	区有施設省エネ推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	緑化整備、省エネ機器の導入等を区有施設で率先して行い、住宅、事業所等でのCO2排出削減を推進すると同時に、夏のヒートアイランド対策を進めていく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点						方向性	方向性の説明	
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模			事業手法
241	環境課	我が家の省エネ・創エネアクション支援〔行政計画〕	○	○		○	○	○	維持・推進	地球温暖化対策推進法にある2050年までにカーボンニュートラルの実施が法律に明記されたこともあり、区としては各家庭における省エネの取り組みを支援し、引き続き家庭からのCO2排出削減を促進する。	
242	環境課	我が社の環境経営推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	維持・推進	地球温暖化対策推進法にある2050年までにカーボンニュートラルの実施が法律に明記されたこともあり、区としては事業所における省エネの取り組みを支援し、引き続き事業活動におけるCO2排出削減を促進する。	
243	環境課	地域緑化推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	維持・推進	区民が花とみどりに親しむ機会を提供するとともに、グリーン・リーダーの協力を得ることで、効果的な事業を実施している。また、更なるみどりの創出のため、民間施設緑化助成金の周知、利用を促進していく。	
244	環境課	環境（エコ）フェスタ〔行政計画〕		○		○	○	○	改善	ICT等の利活用により、将来的に集客形式でなくても幅広い世代の方に情報を発信できるよう実施方法の見直しを検討するなど、引き続き区民が楽しみながら環境に関する活動を実践できる機会の創出に努める。	
245	環境課	微細ミストの運用〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	改善	駒形公園及び浅草橋公園については、毎年の微細ミスト機の設置に係る費用が高額であるため、設置場所の変更等を検討する。今後は可搬式微細ミスト機と4か所の微細ミスト機の効果的な活用方法及び運用経費について検討する。	
246	環境課	環境学習の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	環境問題に対する区民の意識が高まる中、自治体として環境学習の機会を維持する必要がある。2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにするなど区民に対して環境に配慮するよう意識啓発に努めていく。	
247	環境課	花の心プロジェクト普及啓発	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本区における花とみどりの創出や保全を推進して、この取り組みを継続するとともに、「花とみどりの基本計画」とあわせて、花とみどりを活かした心豊かでうるおいのあるまちを目指す施策を展開する。	
248	環境課	区有施設省電力型照明整備〔行政計画〕		○		○	○	○	維持・推進	家庭・事業所等でのCO2削減の推進を促すとともに、脱炭素社会の実現を推進するため、区有施設において、引き続き、省電力型照明機器の導入を行う。	
249	清掃リサイクル課	ごみ減量・リサイクル啓発	○	○			○	○	改善	ごみ減量・資源化について広く区民に周知啓発を行うことは必要である。今後は、ごみ分別アプリの導入や、イベント来場者への啓発からICTを活用した効果的な啓発方法への転換、発生抑制に重点を置いた啓発など、改善しながら事業を進めていく。	
250	清掃リサイクル課	食の「もったいない」意識の啓発〔行政計画〕	○	○			○	○	改善	民間事業者の取り組みも進んでいるため、啓発の内容や手法を整理し、区で実施すべき内容を精査する。また、従来の知識型の啓発から、実際の行動に結びつくような啓発方法への転換等により、今まで食品ロス削減に興味がなかった年代への働きかけを行う。	

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明	
			重要性		必要性			適切性				
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法			
251	清掃リサイクル課	生ごみ減量対策		○				○		○	改善	生ごみの減量だけではなく、生ごみを排出しない発生抑制の取り組みを推進していくことが必要である。今後は、食品ロスを削減する「食のもったいない意識の啓発」及び「ごみ減量・リサイクル啓発」事業の中で、生ごみ減量対策に取り組んでいく。
252	清掃リサイクル課	ごみ収集管理〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	廃棄物処理は生活環境の保全及び公衆衛生の向上など、区民の健康で快適な生活の確保に不可欠な業務であり、引き続き、安定した収集・運搬を実施していく。
253	清掃リサイクル課	資源回収〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	収集車両等の委託内容の精査や売払先の確保等の安定的な再資源化や、不法投棄を防止する等の目的で継続性を必要とするため、今後も回収品目を取り巻く動向などの変動要因に留意し、品目ごとに適した回収・資源化に取り組んでいく。
254	清掃リサイクル課	集団回収支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	行政回収に比べ費用対効果が高く、質の高いリサイクルが期待できる回収方法であるとともに、区民のコミュニティ活性化にも寄与する集団回収は今後も推進していく。
255	清掃リサイクル課	リサイクル活動の推進		○				○	○	○	改善	循環型社会の形成に寄与する生活スタイルを定着させるために事業を進めてきた。区民全体へのリサイクル活動をさらに推進するため、効果的なICTの活用・導入など、今後のリサイクル活動室の活用方法について検討していく必要がある。
256	台東清掃事務所	事業系ごみの排出指導〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	事業系ごみの減量のため、事業用大規模建築物から排出されるごみの減量と適正処理のための指導は、日常的に取り組むべき重要な業務である。今後も、新型コロナウイルスの感染防止を図りつつ、対象者の利便性に配慮した事業を推進する。
257	台東清掃事務所	ごみ収集作業〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	ごみの収集運搬作業は、区民生活を支える不可欠な事業であり、今後も感染症対策を行いながら実施継続する必要がある。生活環境の変化や行事等に合わせて、排出ルールに関する働きかけや作業内容等を柔軟に対応していくが、基本的にはこれまで同様に事業を推進していく。
258	都市計画課	まちづくりカレッジ		○		○	○	○	○	○	改善	公民連携のまちづくりの実現に向けた共通の目標を掲げている、「まちづくりカレッジ」、「地区まちづくりの推進」及び「良好な市街地形成の推進」の3事業の統合を検討する。なお、まちづくりカレッジは、事業委託化を検討する。
259	計画調整課	バリアフリーの推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	バリアフリー基本構想に基づく、特定事業計画の事業実施により、区内のバリアフリー化を推進してきた。基本構想改定に伴い、バリアフリー化を推進するとともに、バリアフリーマップも含めて情報提供のあり方について検討する。
260	計画調整課	鉄道駅総合バリアフリー推進事業助成〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	○	維持・推進	区内鉄道駅における早期のバリアフリー化を促し、福祉のまちづくりを推進するため、バリアフリーにかかる経費の一部補助や関係機関との連携を図りながら、事業を推進していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
261	計画調整課	地区まちづくりの推進〔行政計画〕		○		○	○	○	○	改善	公民連携のまちづくりの実現に向けた共通の目標を掲げている、「まちづくりカレッジ」、「地区まちづくりの推進」及び「良好な市街地形成の推進」の3事業の統合を検討する。
262	計画調整課	良好な市街地形成の推進〔行政計画〕		○		○	○	○	○	改善	公民連携のまちづくりの実現に向けた共通の目標を掲げている、「まちづくりカレッジ」、「地区まちづくりの推進」及び「良好な市街地形成の推進」の3事業の統合を検討する。
263	計画調整課	鶯谷駅周辺まちづくり検討		○		○	○	○	○	維持・推進	将来の凌雲橋の架け替えを契機とした、中長期的なまちづくりの展開へつなげる視野を持ちつつ、鶯谷駅南口の拠点性を高めるため、公民連携の視点からの駅舎や上野の杜に至る区道空間の利活用などの検討について、関係機関と協議を進める。
264	地域整備第一課	上野地区まちづくり推進〔行政計画〕		○		○	○	○	○	維持・推進	令和3年1月に上野地区まちづくりビジョン推進会議を立ち上げ、区が主体となり積極的に取り組んでいる。今後も、多様な主体の調整や事業の進捗管理等を行い、まちづくりを着実に推進するため、事業を維持・推進していく。
265	地域整備第一課	東上野四・五丁目地区まちづくり推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	適正な土地利用の誘導とともに、公共公益施設の再編や大規模な敷地の機能更新などに合わせた段階的なまちづくりの推進のため、大規模地権者などと協議を継続し、事業を維持・推進していく。
266	地域整備第二課	北部地区防災性向上の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	地域のさらなる防災性の向上を推進するため、不燃領域率の低い地域への集中的な声掛けなどを行い、建替え支援事業の利用者増を図りつつ、引き続き事業を実施していく。
267	地域整備第二課	浅草地区まちづくり推進		○		○	○	○	○	維持・推進	浅草地域の将来像を関係者と共有し実現に向け取り組むために、新型コロナウイルスの感染状況が社会経済活動に与える影響を反映しつつ、引き続きビジョンの作成を進めていく。
268	地域整備第二課	北部地区まちづくり推進〔行政計画〕		○		○	○	○	○	維持・推進	北部地区の活性化や環境改善は区の重要な課題であり、継続して検討していく必要がある。新型コロナウイルス感染症が社会経済活動に与える影響等を反映しつつ、地域住民をはじめ様々な主体と協議し、課題解決策の検討を継続していく。
269	地域整備第二課	北部地区簡易宿所転換助成〔行政計画〕		○	○		○	○	○	改善	新型コロナウイルス感染症の影響による社会状況や観光客等の受入状況の変化も踏まえ、簡易宿所事業者や庁内関係部署と連携し、北部地区の活性化や環境改善に向けて効果的に事業が進められるよう、助成対象等の見直しを検討する。
270	地域整備第三課	密集住宅市街地整備促進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	谷中二・三・五丁目地区は、老朽住宅が密集し、道路・広場等が未整備であり、震災時に多大な被害を受けると予想されるため、防災性の向上及び住環境の改善を図る必要がある。今後も、大規模災害に備え、防災性向上のための取り組みを推進していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
271	地域整備第三課	住まいの安心建替え助成〔行政計画〕	○	○	○		○		○	維持・推進	準防火地域における昭和56年5月31日以前の建築物の割合は依然として高いため、助成制度を継続的に実施することにより、防災性の向上を図る。
272	地域整備第三課	谷中地区まちづくり推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	谷中地区の歴史・景観資源を活かしつつ、良好なまちづくりを目指すため、地区計画の円滑な運用に加え、景観形成ガイドラインの策定や、国制度の導入検討などを、引き続き着実に進めていく。
273	建築課	安全で安心して住める建築物等への助成〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	耐震改修及び除却工事を支援することが耐震化の促進につながる有効な手段である。今年度改定する耐震改修促進計画で定めた耐震化の目標達成に向け、引き続き建築物等の耐震化の促進に取り組んでいく。
274	建築課	緊急輸送道路沿道建築物の耐震化助成〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	今年度改定する耐震改修促進計画に基づき、国及び東京都と連携しながら、引き続き建物所有者への耐震化の支援を行うことにより、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の促進に取り組んでいく。
275	建築課	狭あい道路拡幅整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業を実施することで、建築基準法上の道路位置が明確になり、門扉や塀等の道路突出を抑制する効果もあるため、引き続き、建築主の理解と協力の下、安全で安心なまちづくりを推進していく。
276	建築課	景観まちづくり推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	地域の特性を活かした適切な景観整備を推進するため、景観まちづくり賞のスケジュールの見直し等を行いながら、引き続き効果的・効率的に景観まちづくりを進めていく。
277	住宅課	台東区高齢者住宅生活援助員〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業の開始以降、専門的知識と経験を有する生活援助員（L S A）が入居者の対応にあたっており、提供するサービスが充実している。今後は適切なサービス水準を維持しつつ、順次、生活協力員（ワーデン）からL S Aへの移行を推進する。
278	住宅課	高齢者住宅建設費等助成〔行政計画〕	○	○	○		○	○		改善	高齢者住宅は入居申し込みが多く、抽選により入居者を決定している。申込み倍率は高い水準で継続しており、引き続き需要が高いが、建設事業者からの応募がない。事業者からの応募を促すため、現在の建設基準を見直し、要件の緩和も含めて検討する。
279	住宅課	高齢者等住み替え居住支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	執行率や実績見込み等を勘案しながら、事業規模について、予算の縮小などを検討する。また、住宅確保要配慮者向けの入居相談については、より効率的な事業運用を目指し、「居住支援協議会〔行政計画〕」および「高齢者等家賃債務保証」と事業を統合する。
280	住宅課	居住支援協議会〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	コロナ禍による経済活動の停滞により、協議会を開催する緊急性が生じている。住宅確保要配慮者向けの入居相談については、より効率的な事業運用を目指し、「高齢者等住み替え居住支援〔行政計画〕」および「高齢者等家賃債務保証」と事業を統合する。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
281	住宅課	子育て世帯住宅リフォーム支援〔行政計画〕	○	○	○		○	○		改善	住宅に求められる機能は常に変化するため、本事業の推進には適切なニーズの把握が重要である。意識調査、アンケート、モニタリングなどを通じてニーズの把握に努めるとともに、より利用しやすい内容への見直しや、広報周知の方法等、様々な手法を検討していく。
282	住宅課	三世帯住宅助成〔行政計画〕		○		○	○	○		維持・推進	ウィズコロナの時代においても継続的に事業を行うことで、安心して子育てができる住環境の整備に貢献できる。なお、区の人口は20万人規模となっており、本助成も定住施策として一定の効果があつたと認められるため、長期的には事業のあり方を検討していく。
283	住宅課	マンション相談支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	啓発事業についてはオンライン利用を検討し新型コロナウイルスの感染予防を行いつつ事業を継続する。アドバイザー利用助成については東京都が同等の事業を開始したため、区の事業は廃止も含め検討する。
284	住宅課	マンション修繕支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		維持・推進	区内のマンション化が進展する状況において、マンションの居住者だけでなく、周辺の安全安心の確保のためにも本事業が果たすべき役割は大きい。今後はニーズの変化等を勘案しながら事業の拡充についても検討する。
285	住宅課	空き家に関する総合相談窓口〔行政計画〕		○				○	○	休止・縮小	新型コロナウイルス感染症の影響により、空き家所有者の相談ニーズが減少している。また、空き家に関する相談業務については、東京都が実施する「空き家ワンストップ相談窓口」があることから、窓口の縮小を検討する。
286	住宅課	住宅建築相談		○		○	○	○	○	休止・縮小	住宅関連施策の普及につながるガイドブックの作成・配布は、住宅関連情報を更新する上で重要なため実施する。相談業務については、国土交通大臣が指定する「住まいるダイヤル」等の相談窓口を案内することが可能であるため、窓口の縮小を検討する。
287	交通対策課	交通安全対策		○		○	○	○	○	維持・推進	窓口業務や事業の実施方法については、様々な見直しを行い、改善が図られている。交通安全イベントの実施については、コロナ禍の状況を踏まえ、関係機関と連携しながら実施方法や開催時期を検討し、交通安全の普及啓発に努めていく。
288	交通対策課	自転車安全利用促進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	自転車講習会等の運営については、関係機関と連携し、実施方法の見直しを図っている。TSマーク取得費用助成事業については、保険の加入及び自転車の点検・整備が十分に普及しているとは言えないため、引き続き事業を推進していく。
289	交通対策課	自転車駐車場運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○		○	維持・推進	放置自転車対策のため自転車駐車場を管理運営しているが、その運営は効率的である。自転車駐車場が未整備の鉄道駅があるので、その整備について今後も検討していく。
290	交通対策課	観光バス等駐車場運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○		○	維持・推進	一定規模の駐車場を確保することにより、路上の違法駐車を減らし、安全対策を含めた良好な交通環境を確保する一方で、今後の観光バスの回復を見据えた方策を検討していく。



令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点						方向性	方向性の説明			
			重要性		必要性			適切性					
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模			事業手法		
291	交通対策課	観光バス駐車対策〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	維持・推進	コロナ禍の影響を踏まえ、今後の観光バス利用の増加や来街者の回復を見据えて、「台東区観光バス対策基本計画」見直しの検討も含め、安全・安心で快適な交通環境の整備に向けた観光バス対策を推進する。			
292	交通対策課	蔵前臨時観光バス待機場運営						○	○	○	休止・縮小	コロナ禍の影響で観光バスの来訪が減少したため、令和2年度から事業を休止している。その間、他の駐車場及び乗降場に対応できていることから、引き続き事業を休止する。	
293	交通対策課	循環バスめぐりの運行〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	誰もが安全で快適に目的地まで移動できる交通ネットワークであることから、区民や来街者に身近な交通手段として、区民生活や都市機能維持につなげていく。	
294	交通対策課	防災船着場の活用〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	○	改善	コロナ後の舟運事業者による利用増や来街者の回復を見据え、利便性の向上に向けた事業者との協議等に着手する。今後も、利用しやすい交通ネットワークの整備・充実に向けて、関係団体との意見交換や協議などにより、舟運との連携の方策を検討していく。	
295	土木課	道路の舗装改良	○	○	○	○	○	○				維持・推進	区民をはじめ、すべての道路利用者が安全・快適に通行できる空間を提供することは重要であるため、着実に整備を行っていく。
296	土木課	安全・安心な道づくり〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○				維持・推進	区民をはじめ、すべての道路利用者が安全・快適に通行できる空間を提供することは重要であるため、着実に整備を行っていく。
297	土木課	無電柱化の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○		維持・推進	都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を図ることは重要であるため、着実に事業を実施していく。
298	土木課	省電力型街路灯整備〔行政計画〕	○		○	○	○	○				廃止・終了	令和3年度にて、整備完了により事業終了
299	土木課	凌雲橋の架け替え〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○		維持・推進	凌雲橋は、複数の線路を跨ぐ跨線橋であるとともに、鶯谷駅へのアクセス道路でもある。区民生活には欠かせない橋梁である。通学路及び災害時の避難路等である凌雲橋の安全性を確保することは非常に重要であるため、事業を維持・推進する。
300	公園課	街路樹及び緑地帯維持管理〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○		改善	街路樹等の維持管理には現状規模の作業が必要であるが、並木通り中央分離帯緑地帯維持管理については東京2020大会開催にあたり充実した管理規模の見直しを行う。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
301	公園課	街路樹の植替え	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	街路樹の植替えは、枝折れ・倒木被害の低減、交通安全や景観の向上等に寄与する。安全性の向上と維持管理の経費削減につながるため、早期に事業を実施していく。
302	公園課	隅田公園サクラ再生〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	隅田公園が桜の名所であり続けるためには、桜の維持管理を継続して実施する必要がある。桜の樹勢回復において、土壌改良や生育環境の改善は必要不可欠であるため、今後も「隅田公園サクラ保全計画」に基づき、事業を実施する。
303	公園課	特色ある公園の整備〔行政計画〕		○		○	○	○		休止・縮小	全面的な公園整備については、整備の手法、規模、優先度などについて検討中であることから、令和4年度も引き続き休止する。ただし、公園・児童遊園の安全性や快適性について、現状より後退することがないように維持していく。
304	公園課	さわやかトイレ整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		改善	令和2年度及び3年度は整備を休止した。令和4年度は利用実態調査の結果から整備手法や規模を見直し、ユニバーサルデザインを踏まえたトイレ整備を検討していく。
305	庶務課	学校運営連絡協議会〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	地域及び保護者との意見の交換や学校への評価活動を行う場として重要な役割を果たし、学校の教育活動への更なる理解や学校運営の改善につながっているため、引き続き事業を実施していく。
306	庶務課	きょういく施策PR誌	○	○			○	○	○	改善	教育施策等の記事を掲載し、具体的な内容をPRするという事業目的は達成できているが、今後、紙媒体での配付を見直し、「学校園等情報配信システム」を活用した配信等を検討する。
307	庶務課	学校園等情報配信システム〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は重要性・必要性がそれぞれ高く、適切な手法により実施されていることから、学校園等の事務効率化と区民サービスの向上を図るため、引き続き事業を維持・推進していく。
308	庶務課	小学校楽器有効活用		○		○	○	○		維持・推進	短期的な重要性や緊急性はないが、楽器を使った教育活動を継続的に行うことで児童の情操教育の向上が図られることから本事業は維持する。
309	庶務課	小学校図書環境整備〔行政計画〕		○		○	○	○	○	改善	図書環境を含めた小学校の教育環境の充実を図るため、図書等の購入事業を再開するにあたり、従来よりも校長の裁量を広げられるよう、他の事業との整理・統合を検討する。
310	庶務課	根岸小学校大規模改修〔行政計画〕	-	-	-	-	-	-	-	廃止・終了	令和3年度にて、工事完了により事業終了

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
311	庶務課	東浅草小学校大規模改修〔行政計画〕	-	-	-	-	-	-	-	廃止・終了	令和3年度にて、工事完了により事業終了
312	庶務課	中学校楽器有効活用		○		○	○	○		維持・推進	短期的な重要性や緊急性はないが、楽器を使った教育活動を継続的に行うことで生徒の情操教育の向上が図られることから本事業は維持する。
313	庶務課	中学校図書環境整備〔行政計画〕		○		○	○	○	○	改善	図書環境を含めた中学校の教育環境の充実を図るため、図書等の購入事業を再開するにあたり、従来よりも校長の裁量を広げられるよう、他の事業との整理・統合を検討する。
314	庶務課	私立幼稚園教育相談補助	○	○		○	○	○		維持・推進	私立幼稚園の教育相談事業に対する補助については、私立幼稚園教員の知識・意識の向上及び私立幼稚園が行う教育相談事業の安定的な運営につながっており、本区における幼児教育の充実に資するよう、引き続き補助を実施する。
315	庶務課	幼稚園図書環境整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○		維持・推進	義務教育へつなげる幼児教育の維持向上を図るために有効な手段であり、今後も幼児期から本に親しむ環境づくりを継続的に実施していく。
316	庶務課	根岸幼稚園大規模改修〔行政計画〕	-	-	-	-	-	-	-	廃止・終了	令和3年度にて、工事完了により事業終了
317	庶務課	東浅草こどもクラブ大規模改修〔行政計画〕	-	-	-	-	-	-	-	廃止・終了	令和3年度にて、工事完了により事業終了
318	庶務課	校務支援システムの運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	校務事務に係る時間を短縮することにより、教職員と児童及び生徒が関わる時間を確保し、より良い教育環境の整備を図るため、今後も必要に応じて見直しを図りながら、安定的にシステムの管理・運用を進めていく。
319	庶務課	小学校ICT教育の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は国のGIGAスクール構想に基づき令和2年度に大きな整備を行った。令和3年度以降、安定的に運用していくことができるように維持をしていく。
320	庶務課	中学校ICT教育の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は国のGIGAスクール構想に基づき令和2年度に大きな整備を行った。令和3年度以降、安定的に運用していくことができるように維持をしていく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
321	学務課	特別支援教育振興〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	発達検査の委託業務量を拡大することで所属相談員との業務の分担化を行い、相談に対する迅速な対応、業務の効率化を図る。 また、オンライン会議の推進や必要に応じて書面による開催など実施方法の見直しを行い、感染リスクの軽減、業務の効率化を行う。
322	学務課	小学校特別支援学級運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	障害のある児童の自立と社会参加を見据え、一人一人の教育的ニーズに応える指導を提供できるよう、知的障害者特別支援学級、通級指導学級、特別支援教室、いずれも継続して適切に運営していく。
323	学務課	小学校給食食育推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	給食は食の楽しみと、児童がその大切さを理解し、自ら実践していく力を身につけることにつながることから、食育教材としての役割は大きい。食育の基本は栄養バランスの取れた給食の提供であり、今後も事業を継続していく。
324	学務課	小学校小児生活習慣病予防健診〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	これまでの実施方法により、児童は地域協力医療機関での受診、経過観察・指導が可能となっている。また、区が費用負担をするため保護者の負担軽減につながっている。今後も関係機関と協議を重ね、区民の健康増進に努めていく。
325	学務課	中学校特別支援学級運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	障害のある生徒の自立と社会参加を見据え、一人一人の教育的ニーズに応える指導を提供できるよう、知的障害者特別支援学級、通級指導学級、特別支援教室、いずれも継続して適切に運営していく。
326	学務課	中学校給食食育推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	給食は食の楽しみと、児童がその大切さを理解し、自ら実践していく力を身につけることにつながることから、食育教材としての役割は大きい。食育の基本は栄養バランスの取れた給食の提供であり、今後も事業を継続していく。
327	学務課	中学校小児生活習慣病予防健診〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	これまでの実施方法により、生徒は地域協力医療機関での受診、経過観察・指導が可能となっている。また、区が費用負担をするため保護者の負担軽減につながっている。今後も関係機関と協議を重ね、区民の健康増進に努めていく。
328	児童保育課	病児・病後児保育〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	病児・病後児保育の実施により、保護者の子育てと就労等との両立を支援している。今後は、施設型病後児保育の事前登録申込書の電子申請の検討を進めるなど、安心して子供が預けられる環境を確保することで、子育て世帯を引き続き支援していく。
329	児童保育課	保育所等保育士等人材確保〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は保育事業者が質の高い人材を安定的に確保すること目的に実施している。今後も保育サービスの質を確保し、保護者が安心して子どもを預けることができる環境を維持するため、引き続き事業を実施する。
330	児童保育課	保育所等保育士等キャリア育成〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	今後も保育士等の専門性を高め保育サービスの質の向上を図ることによって、保護者が安心して子どもを預けることができる環境を確保するため、引き続き事業を実施する。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
331	児童保育課	認可保育所の誘致〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	待機児童数は年々減少傾向にある一方、保育需要は引き続き上昇傾向にあるため、保護者が安心して子供を預けられるよう、今後も子ども・子育て支援事業計画に基づき誘致・整備を進めていく。
332	児童保育課	小規模保育施設の誘致〔行政計画〕		○		○	○	○	○	休止・縮小	小規模保育施設は、比較的狭い面積であっても整備可能という利点がある一方、卒園後の受皿等の課題があることから、当面は認可保育所の誘致を中心に整備を進めていく。
333	児童保育課	保育所運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	保育業務のシステム化により、保護者の利便性の向上に寄与し、これまで以上に効率的及び安定的な保育サービスが提供できるよう、保育所運営の改善を図る。
334	児童保育課	保育所における読書活動の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	絵本等の適切な配備により、読書活動を推進することで、子供の豊かな感性を育み、幼児期の保育・教育活動から小学校教育への円滑な接続につながっているため、今後も継続して推進していく。
335	児童保育課	一時保育〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	保育所入所には至らない場合の短期的な預かり事業として、今後も一定の需要が見込まれる。また、緊急利用可能な預かり施設としての重要性も鑑み、子育て支援の観点から本事業の継続実施及び推進を行う。
336	児童保育課	こどもクラブ運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	こどもクラブ需要が高まり、待機児童が発生している。需要に応じて定員等の見直しを行い、待機児童の減少に向けて対応を推進する。また、放課後子供教室や児童館の利用を含めた総合的な放課後の居場所づくりを進めていく。
337	児童保育課	放課後子供教室運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	児童に安心・安全な居場所を提供しており、利用者のニーズや満足度は高い。また、緊急時の居場所の提供手段として非常に有用に機能した。今後も、内容の充実や運営方法の効率化を図りながら、安心・安全な居場所の提供に努めていく。
338	指導課	オリンピック・パラリンピック教育の推進〔行政計画〕				○	○	○	○	廃止・終了	東京2020大会が終了する令和3年度で本事業を終了する。
339	指導課	教育課題研究委員会〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区が直面している教育課題について教員間で共通認識を図り、日々変化する社会情勢や教育上の課題に対応するためには、継続的な研究が必要であることから、事業を維持・推進する。
340	指導課	教育活動アシスタント〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	学校からの要望は多く、教職員の負担軽減につながり児童生徒に向き合う時間を確保できるよう事業は実施していくが、過去の実績や新型コロナウイルス感染状況が学校に与える影響等を勘案して、派遣日数の見直しを行っていく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点								方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性				
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法			
341	指導課	教職員研修〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	改善	日々変化する教育現場において、指導内容を充実させるためにも、研修を通じて今後一層教員の専門性・資質能力の向上を図る必要がある。集合研修のみでなく、オンライン研修やeラーニング等も検討していく。
342	指導課	スーパーティーチャーの育成〔行政計画〕	○	○		○	○			○	改善	ICTによる児童・生徒の情報活用能力の育成には、教員の指導力向上が不可欠である。本事業の費用対効果は大きい。他の事業で実施している研修との兼ね合いも考慮し、他の事業へ統合する方向で見直しを進めていく。
343	指導課	研究協力校〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	教育問題が複雑化する昨今の社会状況からニーズが高い事業である。今後も区全体の教育水準の底上げを図るため、研究活動の成果を各学校における課題の分析や解決に活用できるよう事業を推進していく。
344	指導課	学力向上推進ティーチャー〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	改善	児童・生徒の基礎学力の向上や新型コロナウイルスの影響で学校を休んだ児童・生徒へのフォローをする本事業の必要性は高い。配置する教科や時間数の見直しを適宜行い、本事業の効果を高めるとともに、類似した職と統合するなど整理していく。
345	指導課	環境関連施設体験学習〔行政計画〕	○	○		○	○				維持・推進	児童が施設見学で体験し、環境問題を考える重要な機会となっており、環境教育の推進を支援するために、引き続き実施していく。
346	指導課	魅力ある教育活動の推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	○	維持・推進	保護者や地域の満足度が高く、活動継続の要望が寄せられていることや、「台東区立学校園版感染症予防ガイドライン」等に則り、適切に事業を実施できることから、今後も継続して本活動を実施する。
347	指導課	学びのキャンパスプランニング〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	○	維持・推進	台東区学校教育ビジョンの基本理念を具現化する重要な事業である。新型コロナウイルスの感染拡大で体験の機会が制限される子供達にとって、より貴重な体験活動となっていることから、今後も継続して実施していく。
348	指導課	国際理解重点教育〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	海外派遣は、社会状況を踏まえた実施の判断が必要であるが、国内での体験的活動は、安全対策を行った上で実施する。コミュニケーション能力の向上を図り、豊かな国際感覚を育成するため、事業を推進していく。
349	指導課	学力向上のための調査研究	○	○		○	○	○	○	○	改善	確かな学力を身に付けたかを確認するために必要な事業であり、今後は、調査教科、アンケート内容等の見直しに加え、調査用紙やアンケートの電子化による経費削減を検討する。
350	指導課	小学校音楽鑑賞教室〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	小学校学習指導要領の音楽「鑑賞」として、プロのオーケストラの鑑賞機会を提供するとともに、鑑賞マナーを指導し、オーケストラ演奏を身近に感じることができるよう推進する。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
351	指導課	小学校連合音楽発表会	○	○		○	○	○	○	改善	一部の児童が対象の事業ではあるが、音楽学習の成果を発表しあうことで、指導のあり方の研究に資するため、運営方法等の改善を検討する。
352	指導課	小学校演劇鑑賞教室〔行政計画〕	○	○		○		○	○	改善	演劇鑑賞を無償提供している事業や団体があるため活用を検討する。また、「学びのキャンパスプランニング事業」において、能の体験プログラムを提供していることから、事業目的達成のため事業の統合を検討する。
353	指導課	小学校スクールバス運営	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	教育委員会主催連合行事の運営上必要不可欠であるため、バスの借上げ事業を引き続き推進していく。
354	指導課	小学校スクールカウンセラー〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	教育相談体制の充実に向けて、より相談しやすい環境作りを検討する必要があり、人材の確保は重要である。採用時期を早めることや雇用形態の見直しを図ることで、人材を確保しつつ、事務の効率化も図っていく。
355	指導課	小学校英語活動の推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	英語の教科化により、本事業の必要性・重要性は高まっている。引き続きALTを配置し、体験型の英語活動を組み合わせて、児童の英語活用能力及び国際理解の資質向上を図る。
356	指導課	小学校読書活動推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	委託業者内で研修を行い図書に精通した学校図書館司書を配置することで、児童の読書に対する興味関心をより深めていくことができているため、本事業を継続していく。
357	指導課	小学校器楽教育の充実	○	○	○	○	○		○	改善	近年は授業外での活用が多くを占めるようになってきており、他事業との統合など、事務の効率化等も含め見直しを図っていく。
358	指導課	小学校ふれあい学習		○				○	○	改善	新型コロナウイルスの感染状況が学校に与える影響等を勘案し、事業の実施方法等の見直しを行う。特に、地域人材の活用という点において共通する「小学校図書館ボランティア〔行政計画〕」との事業統合を検討する。
359	指導課	小学校図書館ボランティア〔行政計画〕		○				○	○	改善	各校において必要なボランティア指導員の数や保険加入が必要な者の精査を行う。特に、地域人材の活用という点において共通する「小学校ふれあい学習」との事業統合を検討する。
360	指導課	部活動指導員等の配置〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	昨年度は、新型コロナウイルス感染症により部活動が休止した時期もあるが、今後も教員の負担軽減のため事業を維持する。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
361	指導課	中学校音楽鑑賞教室〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	中学校学習指導要領の音楽「鑑賞」として、プロのオーケストラの鑑賞機会を提供するとともに、鑑賞マナーを指導し、オーケストラ演奏を身近に感じることができるよう推進する。
362	指導課	中学校連合音楽発表会	○	○		○	○	○	○	改善	一部の生徒が対象の事業ではあるが、音楽学習の成果を発表しあうことで、指導のあり方の研究に資するため、運営方法等の改善を検討する。
363	指導課	中学校スクールバス運営	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	教育委員会主催連合行事の運営上必要不可欠であるため、バスの借上げ事業を引き続き推進していく。
364	指導課	中学校スクールカウンセラー〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	教育相談体制の充実に向けて、より相談しやすい環境作りを検討する必要があり、人材の確保は重要である。採用時期を早めることや雇用形態の見直しを図ることで、人材を確保しつつ、事務の効率化も図っていく。
365	指導課	英語教育の充実〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	大学や都立高校の入試で4技能を問う方式が増えるなかで、本事業の必要性・重要性は高まっている。引き続きALTの配置を行い、体験型の英語活動を組み合わせ、生徒の英語能力の向上及び国際理解の資質向上を図っていく。
366	指導課	中学校読書活動推進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	読書支援や学習支援をおこない、読書に対する生徒の興味・関心を深めさせ、読書活動の活性化につながるため、本事業を維持・推進する。
367	指導課	中学校ふれあい学習		○				○	○	改善	新型コロナウイルスの感染状況が学校に与える影響等を勘案し、事業の実施方法等の見直しを行う。特に、地域人材の活用という点において共通する「中学校図書館ボランティア〔行政計画〕」との事業統合を検討する。
368	指導課	中学校図書館ボランティア〔行政計画〕		○				○	○	改善	各校において必要なボランティア指導員の数や保険加入が必要な者の精査を行う。特に、地域人材の活用という点において共通する「中学校ふれあい学習」との事業統合を検討する。
369	指導課	中学校器楽教育の充実	○	○	○			○	○	改善	近年は授業外での活用が多くを占めるようになってきており、他事業との統合など、事務の効率化等も含め見直しを図っていく。
370	教育支援館	幼児の体力向上支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	改善	私立幼稚園補助については、園及び区の業務負担を軽減するため、「私立幼稚園教育活動推進事業補助」事業と統合することにより、事務効率の向上を図ることを検討していく。



令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
371	教育支援館	教育支援館運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	教育・保育に関する諸課題は多様化・複雑化しており、今後も学校園の要望・要請等を丁寧に汲み取りながら対応していく必要がある。また、区民等が気軽に利用できる相談・援助機関として、効果的な事業を推進していく。
372	教育支援館	学校園経営・研修支援〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	教育支援館が有する人材や物的資源を有効活用し、学校園に対する各種支援を行っている。今後も今日的課題を見極め、学校園の要望・要請を丁寧に汲み取ったうえで学校園の経営を支援し、教育力・指導力の向上を図っていく。
373	教育支援館	教育相談	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	延相談回数は年間2千回を超えており、本事業の必要性は高い。引き続き、専門性を高める研修等により相談員の資質向上に努めるとともに、関係機関等との連携を強化し、効果的・効率的なカウンセリング業務を推進していく。
374	教育支援館	特別支援教育支援員の配置〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	特別支援教育支援員を必要としている幼児・児童・生徒は増加傾向にあり、会計年度任用職員制度における人員確保への取り組みを検討しながら事業を継続していく。
375	生涯学習課	家庭教育の振興〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	家庭教育に関する保護者の学習機会や子育てに関する交流機会の充実を図ることは、家庭や地域の教育力を高めるために重要な取り組みである。今後も、必要な見直しを行いながら本事業を推進する。
376	生涯学習課	台東学びの広場	○	○		○	○	○	○	維持・推進	多くの区民が参加できる多様な学習機会を提供するとともに、仲間と共に学び合う協働学習など様々な手法を取り入れながら、学習を通じたコミュニティの形成や自主的・主体的に学習に取り組める環境を整備していく。
377	生涯学習課	青少年教育の推進〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	本事業は、地域の大人達が育成者となり、様々なグループワークを通して青少年が自主性・社会性・創造性を身につけることを目的としている。今後も研修内容を十分に検討し工夫しながら、引き続き青少年の育成を図っていく。
378	生涯学習課	台東区の民話と伝承遊びの普及〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	区に伝わる民話や伝承遊びを通じて、郷土意識を高め、子供たちに文化を継承するために必要な事業である。ほぼすべての学校・園から派遣希望があり、事業に対する評価も高いため、本事業については継続的に実施していく。
379	生涯学習課	文化財保護〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	文化財調査や法令等に基づく申請・届出の進達等、文化財保護行政の根幹であり、区民文化の発展のため、本事業を維持・推進していく。
380	生涯学習課	台東区歴史・文化検定〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	区内の大切な文化資源が確実に保存・継承されるための基礎となる事業であり、現時点ではテキストのデータ配布も困難であるため、引続き紙媒体で配布し、検定を実施していく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
381	生涯学習課	台東区映像アーカイブ〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	これまでの事業規模を維持しつつ、より多くの方に目にしてもらえるよう、動画共有サービスサイトへの掲載数増加や簡易な外国語字幕の追加について検討していく。
382	生涯学習課	心の教育の推進	○	○		○	○	○		維持・推進	心の教育の推進は、長期的、継続的な取り組みにより成果が得られる施策である。また、コロナ禍により人と人との関わりが希薄になる中、あいさつ運動など地域での地道な啓発活動が重要性を増している。このため、本事業は今後も維持していく。
383	生涯学習課	オリンピック・パラリンピック生涯学習講座〔行政計画〕	○		○	○	○	○	○	廃止・終了	東京2020大会の終了をもって本事業を終了する。今後は、異文化理解や共生社会、おもてなし語学などのレガシーとして今後も必要となるテーマについては、「台東学びの広場」の事業内に取り入れていく。
384	生涯学習課	台東区民カレッジ〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	モデル事業を踏まえ、「体験活動」や「仲間との協働的な学習」「適切な団体との連携による効果的なプログラム」などを取り入れた講座を提供するとともに、情報提供やマッチング等を行うことで、その取組みを支援していく。
385	生涯学習課	生涯学習センター管理運営	○	○		○	○	○	○	維持・推進	利用の少ない夜間貸出時間の1時間短縮、委託事業者の従事ポストの見直しにより、委託料の縮減ができています。引き続き利用状況を確認しつつ、事業を継続していく。
386	スポーツ振興課	スポーツひろば〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	台東区スポーツ振興基本計画の基本目標であるスポーツ実施率の更なる向上のために、身近な場所で気軽にスポーツに親しめる機会を提供すると共に、現行のオンラインスポーツ教室を更に充実させる等、効果的な事業運営を図っていく。
387	スポーツ振興課	幼児運動教室〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	各教室とも利用者が多いことから、今後も、就学前の子供がスポーツに取り組むことができる環境づくりと機会の提供のため、運動教室を継続的に実施していく。
388	スポーツ振興課	アスリートから学ぶLet's Enjoyスポーツ〔行政計画〕	○			○	○	○	○	廃止・終了	東京2020大会気運醸成事業のため、大会の終了をもって本事業を終了する。今後は、好評だったアスリートによる実技など多種目のスポーツ体験ができる「スポーツフェスタ」事業に盛り込み実施していく。
389	スポーツ振興課	障害者スポーツ普及促進〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	台東区スポーツ振興基本計画の基本目標である“スポーツにより支えあう社会の実現”のために、東京2020パラリンピック競技大会を契機に、障害者スポーツのさらなる普及促進を図っていく。
390	スポーツ振興課	チャレンジスポーツ教室〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	過去のスポーツ教室では予想以上の参加者があり、区民のニーズは非常に高い。子供のスポーツに対する意義の向上につながる本事業を引き続き実施していく。また、多くの参加者が来場する体育の日記念行事と同日開催とする。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
391	スポーツ振興課	スポーツボランティアを育む〔行政計画〕	○	○		○	○	○	○	維持・推進	令和3年度からゼロ予算事業としており、東京2020大会を契機に、「支える」スポーツの普及の重要性が高まっていることから、今後も新規登録の受付及び登録ボランティアへの情報発信を継続する。
392	スポーツ振興課	リバーサイドスポーツセンター維持修繕〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	総合スポーツ施設として多くの区民が利用していることから、安全かつ快適な施設を目指し、引き続き計画的な維持修繕を行う。
393	スポーツ振興課	柳北スポーツプラザ管理運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	地域の身近なスポーツ施設としての役割は大きく、区民の体力向上及び健康の保持増進を図るため、引き続き施設の管理・運営を行う。
394	スポーツ振興課	たなかスポーツプラザ管理運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	地域の身近なスポーツ施設としての役割は大きく、区民の体力向上及び健康の保持増進を図るため、引き続き施設の管理・運営を行う。
395	スポーツ振興課	東京都立浅草高等学校温水プール区民開放		○			○	○	○	改善	利用者一人当たりのコストが高いことを鑑み、費用対効果や運営の効率化の観点から、運営期間を短縮した。地域の身近なスポーツ施設として重要であるため、今後も、新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、利用者増につながる取り組み等を検討する。
396	スポーツ振興課	リバーサイドスポーツセンター屋外施設整備	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	令和2年度には基本計画策定を行い、建築確認申請について東京都と協議を進めていたところである。施設も老朽化が進んでおり、急な故障などにより利用できない可能性もあるため、大規模改修を検討していく。
397	中央図書館	図書館管理運営〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	図書館運営の効率化を実施し経費節減を図りながらも、区民に必要な図書館サービスの提供を行っている。今後も、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、必要に応じてサービス内容の見直しを図っていく。
398	中央図書館	図書関係事務	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	本事業は、図書館サービスを継続して提供するために必要であり、図書館奉仕の円滑な運営を図ることによって、図書館利用者の利便性向上を図る。
399	中央図書館	資料収集	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	資料の購入予定数や委員会運営方法の見直し等を通して、感染防止対策を図りつつ、適切に事業を運営している。本事業は図書館サービスの根幹となる事業であり、引き続き慎重に見直しを図っていく。
400	中央図書館	郷土資料の記録と整備〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	事業内容の見直し等により経費削減を図りながら、区民の郷土史学習への支援、地域の文化に親しむ機会の提供を継続的に行っている。今後も、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、実施状況の検証等を通じて、必要な見直しを図っていく。

令和3年度 事業見直し一覧表

No.	所管課	事業名	見直しの視点							方向性	方向性の説明
			重要性		必要性			適切性			
			短期的	中・長期的	緊急性	効果・実績	区が実施する必要性	事業規模	事業手法		
401	中央図書館	子どもの読書活動推進 〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	イベントの実施方法の見直しなどにより、限られた予算内で効果的に事業を実施している。また、イベントをオンラインで開催するなど、新たな方法も取り入れている。今後も、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、実施状況の検証等を通じて、必要な見直しを図っていく。
402	中央図書館	AVライブラリー	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	収集資料や印刷業務委託の見直しを通して、適切に事業を実施していくことが可能であり、多様化する利用者のニーズに応え、区民の生活の充実や生涯学習の一助とするためには、事業を継続して実施する必要がある。
403	中央図書館	障害者等図書サービス 〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	ウィズコロナの時代においても、読書困難者に対して継続的にサービスを提供する必要がある。事業が効果的に運営できるよう、引き続き見直し及びその検証を行っていく。
404	中央図書館	池波正太郎記念文庫管理運営 〔行政計画〕	○	○	○	○	○	○	○	維持・推進	事業内容の見直しや優先度を踏まえた事業実施などにより経費削減を図りつつ、池波正太郎氏の業績や作品の継承を継続して実施している。今後も、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、実施状況の検証等を通じて、必要な見直しを図っていく。